

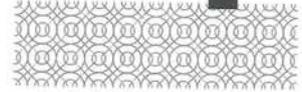


わき上がる 風でロマンの 町づくり

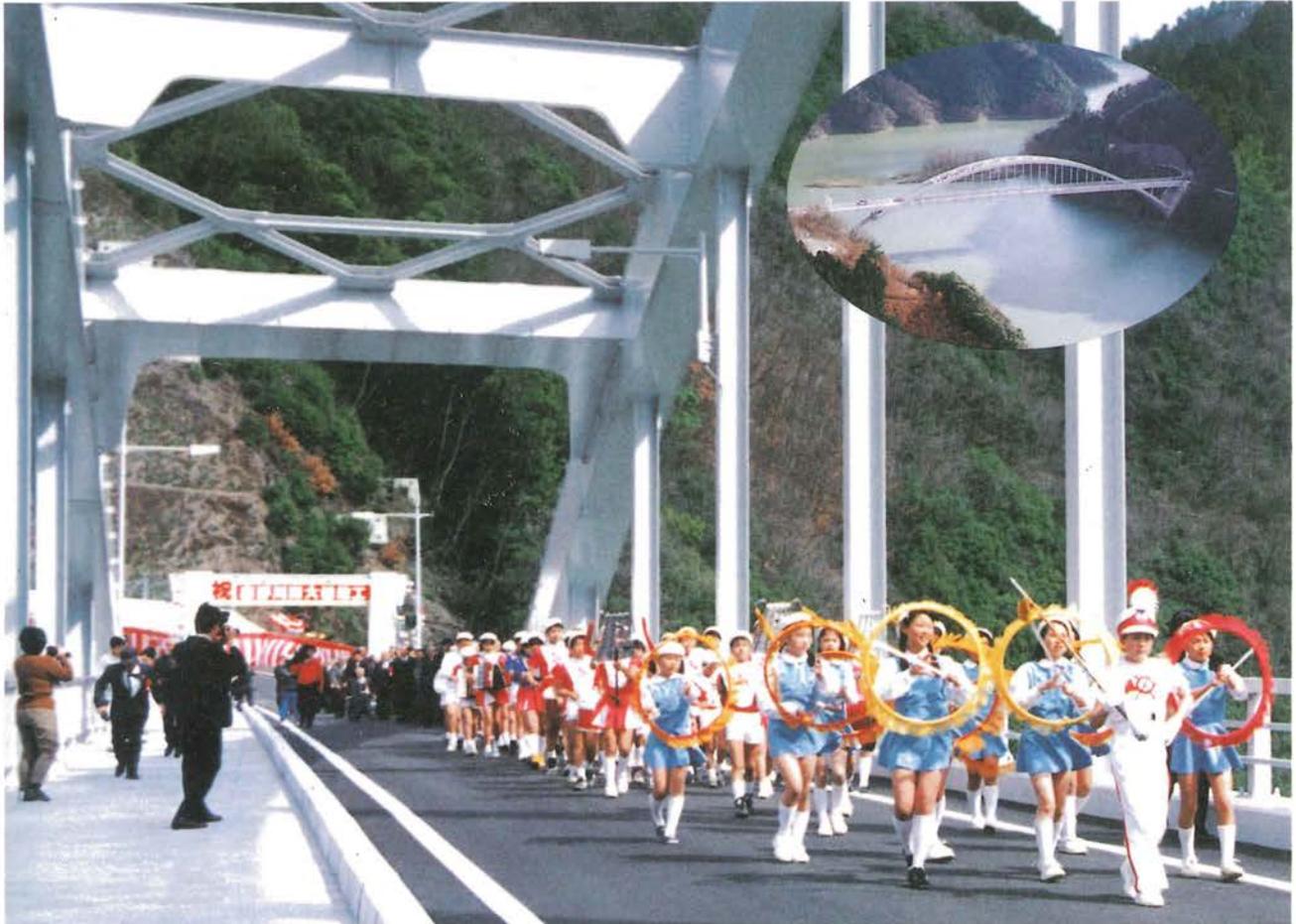
広報

肱川

1996 4月



No. 157



鹿野川湖大橋渡り初め

(3頁に関連記事)

今月号の主な内容

＝町報＝

- ◆風おこし運動パートII(3) …… 2
健康で明るいまちづくり
- ◆鹿野川湖大橋完成 …… 3
- ◆平成8年度予算 …… 4
- ◆町議会3月定例会 …… 6
- ◆年金だより …… 14
- ◆農作業賃金 …… 16
- ◆社協だより …… 17
- ◆お知らせ …… 30

＝農林だより＝

- ◆お知らせ …… 18
- ◆職員の異動 …… 19
- ◆木材・椎茸市況 …… 21
- ◆今月の農作業 …… 22

＝公民館報＝

- ◆平成8年度公民館活動方針 …… 24
- ◆町内教職員の異動 …… 26
- ◆英語教室(英語劇)参加者募集 …… 27
- ◆A S U K A 青年団だより …… 28

町民のうごき

人口 3,311人(−35)
 男 1,598人(−18)
 女 1,713人(−17)
 世帯数 1,005世帯(−6)

(平成8年3月31日現在)

風おこし運動パートII(3)

健康で明るいまちづくり



「スポーツ組織などの 振興・拡充」

町民の皆さんが、スポーツ活動を通して「健康で明るい町づくり」に取組んで頂くため、次のような活動を推進したいと考えております。

まずスポーツ活動の現状について調査しました。その結果各層それぞれにスポーツに親しまれております。特に高齢者層では、週数回軽スポーツ活動を実施され、健康づくりに取組まれております。青年・壮年層では、

一般スポーツ(野球・バレーボール・テニス・バドミントン等)の活動が行われておりますが、特定のクラブであり対象人口から見れば、少なく感じられました。又、各地区には屋内運動場等の施設が整備され、手軽にスポーツによる健康づくりが行える環境が整ってきたと思われま

す。
この様な現状の中で、私たちが今何ができるかという事を考えて見ますと、新しいスポーツの啓発も一つの方法ですが、まず、スポーツに親しむ為のケガ防止活動として、「ストレッチング」の必要性について検討いたしました。日ごろ、運動をせず急激にスポーツを行うと足腰に負担がかかり、スポーツに親しむどころか普段の生活にも支障を来す恐れがあります。「ストレッチング」は、一日十分程度で行える軽スポーツで、テレビを見ながらとか、風呂に入

りながらとか手軽にできる運動です。又、スポーツをする前の準備運動としても、十分な効果があります。
そこで、ストレッチ運動については、今後広報又はスポーツ行事の折憶えて頂くよう実施したいと思えます。

スポーツの楽しさは、どなたでも感じられたことがあると思います。しかし、何もしなければ体力は自然と落ちていくもの

です。「昔はこれくらいのも事で」と感じられた事もあるかと
思います。町民の皆さんが「ストレッチング」を通してスポーツの楽しさを知って頂くと共に健康な体に維持していく為のきっかけをつくっていただければと思います。
担当 高田
☎ 三四一三二二一

「長寿社会ソフト事業」

町民の皆さんは、健康で明るく毎日を過ごすためには、日々どのように考えておられますか。小さいお子さんからお年寄りの方まで、お互いに楽しい毎日を過ごしたいものです。

私達は、町民の皆さんと一緒に長寿社会づくりについて考えて行きたいと思えます。どの様な世代であっても、前向きな発想を持ちましょう。脇川町の高齢化は、三・五人に一人が高齢者となっております。「生きていて良かった。」と言える町にしていきましょう。

ここで、前向きな発想について今考えられることを挙げてみました。

- これでもいいはずがない
- 人よりほんの少し余計の苦勞
- 人よりほんの少し余計の努力
- できる・やってみる・あきらめないの精神

○百の理論より一つの実践・行動
皆さん、健康で明るい長寿社



会脇川町をつくっていきましよう。
担当 大井
☎ 三四一三三一一

この運動の推進に当たっては、血圧測定とともに体内脂肪計を用いて、成人病の元凶といわれる肥満の予防に取組みたいと思

います。
この体内脂肪計というのは、身体の中に脂肪が占める割合(体脂肪率という)を測定する器械ですが、立った姿勢で簡単に測定できます。人の身体は、太っているから脂肪が多い、やせているから脂肪が少ないというも

のではありません。脂肪が過ぎると心臓病や動脈硬化、脳卒中のほかに、糖尿病、通風、脂肪肝、関節炎などにかかりやすく死亡率も高くなりますので、見た目の肥満というのではなく体脂肪率というのにも関心を持って頂きたいと思えます。又、「骨粗しょう症の予防について」の講話も地区毎に予定しておりますので、多くの方の参加をお待ちしております。
その他、体内脂肪計を次のことに活用しますのでご利用ください。
一、成人病検診時に体重測定とともに脂肪率の測定
一、元気印教室、うきうきクラ

ブ(三〇)六〇代女性対象)において、年度当初と終わりに測定し数値を比較し、運動・栄養等の重要性について認識を高めてもらいます。
一、ふれあいまつりでの脂肪率測定
体脂肪率の高い人は、健康教育、健康相談の中で指導を行いたいと思えます。
担当 三瀬
☎ 三四一三三一一



スーパーへ行くと、季節を問わず野菜が回っています。これは栽培技術の向上、保存技術のめざましい進歩、輸送力の増強によるものが大きく影響しています。又、外国製品の輸入も増大し、スーパー等のコーナーにはありとあらゆる野菜が並べられ、私達はそれを利用して

いるのが現状です。健康で明るい生活をおくるためには食事が大きなウエートを占めています。脇川町では、幸いに四季を通じて野菜を栽培することが可能です。そこで風おこし運動の一環として、食生活の見直し、自家野菜の促進、皆んなで食事が出来る料理教室なども推進して

いきたいと思えます。
担当 徳本(幹)
☎ 三四一三三一一

一、元気印教室、うきうきクラ

湖に新たな彩り

待望の鹿野川湖大橋 ついに完成



記念植樹

五四年度から始まり、道路部分については国庫補助事業により肱川町が行い、橋梁部分は過疎代行事業として愛媛県によって進められ、工事期間は十六年間、運動期間を含むと約二十年をかけてやっと完成をみたものです。

ところで、横林村誌によると、予子林地区は「藩政時代から地方交通の要所として栄えていた」とあり、当時は現在の町部落を中心に賑やかに商家が並び、演芸場もあり、夜には三味線の音もそこかしこから聞こえ、野村以東の物資はすべてここに集積されておりました。

そして、ここからは人の往来も生活物資も、すべて瓜生谷大地線を経て硯港、さらに川舟によって大洲、長浜に通じていたわけです。

また、予子林から対岸へ渡るには「大地渡し」があり、この「渡し」は明治二十八年から永々と渡し守に引き継がれてきました。

た。そして、昭和三十四年の鹿野川ダム完成後も湖上を櫓をしながら悠然と通っておりましたが、その後、昭和四十年代に入り交通機関が発達、人の往来も車の時代に変わり、「大地渡し」は敢えなく廃止となりました。

しかし、車社会の進行は、人々の生活や時代感覚を変え、ダム湖によって東西に分断された兩岸の不便さを人々は肌で感じるようになりました。

そして、「鹿野川湖大橋」の架橋。それは人々の夢、熱い思いとなり、永年にわたる悲願となっていたのです。

鹿野川湖大橋は、単に兩岸の不便の解消のみではなく、鹿野川湖周辺を結ぶ観光周遊コースとして、また、鹿野川湖の景観に彩りを添える名所の一つとして、さらに町内外を巡る環状線としての意義が高く、これからの地域振興、活性化に大きな勢みとなるでしょう。

当日の渡り初め式には、町内外から約三〇〇人の関係者が参加、安全祈願、記念植樹、テーパーカットのあと、町内小学校(中野小、大谷小、予子林小)鼓笛隊を先導に、三世代など参加者全員が橋を渡り完成を祝いました。

そして、この華やかな祝賀の陰に、事業採択から工事着手そして完成まで、実にさまざま

出来事がありました。まさに風雪二十年、その苦難の跡をふりかえり、それぞれの立場でお世話になった関係の皆様にかから深く感謝しながら、鹿野川湖大橋は三月二十六日開通されました。



三世代による渡り初め

鹿野川湖大橋の竣工を賀す

作 浜田 松 哺

多年 宿願 橋梁架かる

白檻 湖を跨いで艶陽に輝く

此の地 曾て存す渡津の駅

人車 来往して祝歌長し

長年の願いでありました鹿野川湖大橋がここに完成しました。白く塗装された橋の欄干が湖

を跨いで、うららかな春の日差しに輝いております。

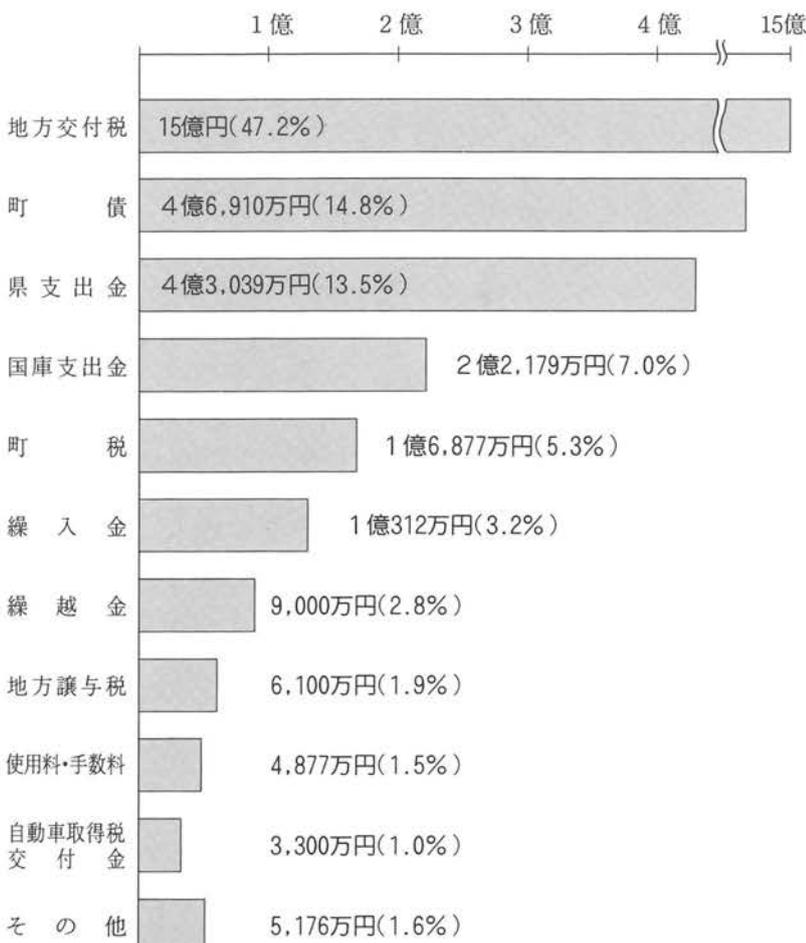
ここには昔、小さな渡し場がありました。それに代わって今日は人と車がこの橋を往来し、竣工を祝う歌がいつまでも続くのであります。

関係の皆様深く感謝し、心からお祝い申し上げます。

風おこしの気概あふれる町づくり

38億7,370万円
31億7,770万円でスタート

〔図1〕 歳入



(1万円未満四捨五入)

平成八年度の当初予算が町議会三月定例会で可決されました。一般会計当初予算は三億七千七百七十万円、前年度に比べると二億三千七百七十万円(八・一%)の増額となっています。本年度は引き続き、学校教育施設の充実を図るとともに、人に優しい町づくりを精神支柱とし、防災基盤の整備、住宅建設、老人福祉施設運営の充実、介護手当の引上げなどを行っています。また、産業・交通基盤の整備促進を図るため、赤岩橋、河辺橋の付替、正山集落道、公園清水橋線、奥滝山師走野線の改良、農道脇栄線他二路線、林道月野尾愛の森線他七路線の新設改良などを計上しております。

その他、全国風サミット、全国へき地教育研究大会の二つの全国規模の会合が開催されるのを機会とし、商工業の振興、風の博物館を拠点とした町の活性化を図ることとしています。

平成八年度予算の概要をお知らせし、風おこしの気概あふれる町風を盛り上げるため、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

国民健康保険特別会計

2億7,400万円

前年度に比べ1.8%の減額

簡易水道特別会計

5,300万円

前年度に比べ12.8%の増額

老人保健特別会計

3億6,600万円

前年度に比べ11.8%の減額

住宅新築資金等貸付特別会計

300万円

前年度に比べ9.1%の減額

歳入予算

歳入では地方交付税が一億五千万円と最も多く、全体の四七・二%を占めており、国庫支出金が二億二七九万円(七・〇%)、県支出金四億三〇三九万円(一一・五%)、町債四億六九一〇万円(一四・八%)など依存財源が二七億二二五八万円、全体の八五・七%を占めています。また、皆さんから納めていただく町税は、歳入の五・三%、一億六八七七万円となっており、使用料、財産収入などと合わせた自主財源の総額は、四億五五二二万円、一四・三%となっています。

このように、財源の大部分を国や県に依存しているため、補助事業、起債事業など、なるべく有利なものを取り入れ財政運営を図っていく必要があります。

町民1人当りの予算額

— 一般会計 —

H 8 . 3 . 31 現在人口
3,311人



町税 50,974円

歳出額 959,740円

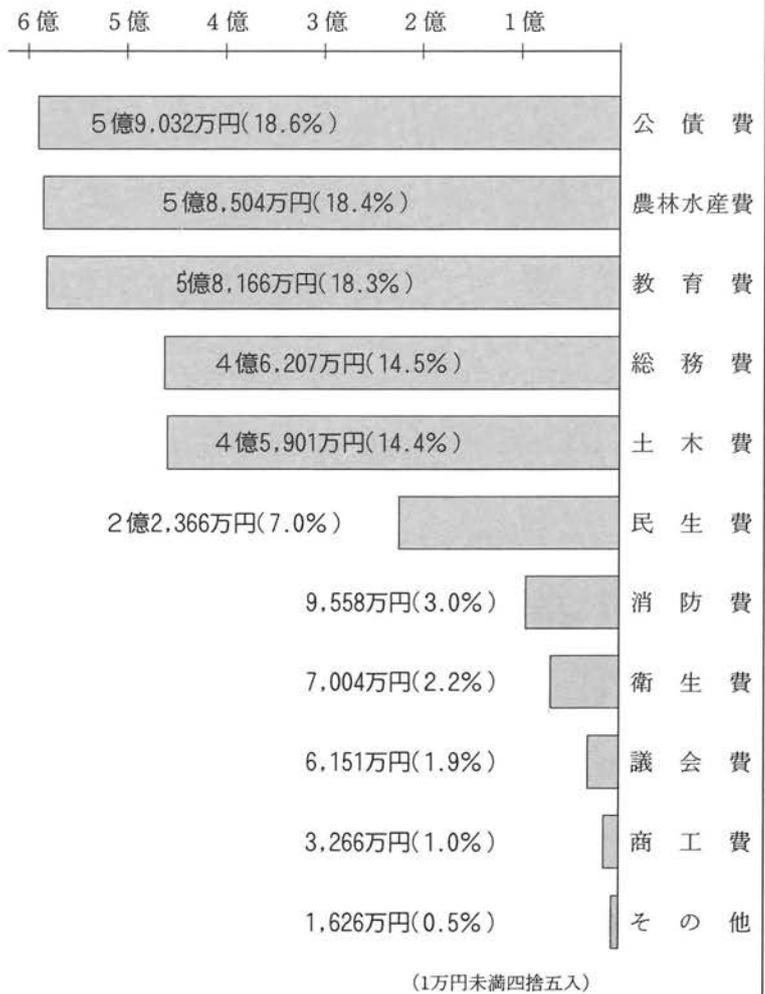
主な事業と予算

総務費	462,073千円
▶ダム対策関連事業費	30,136千円
▶広域市町村圏組合出資金	17,446千円
▶風の博物館等施設管理運営費	43,808千円
▶風サミット事業費	9,000千円
▶風おこし運動パートII	5,000千円
民生費	223,655千円
▶老人福祉施設費	51,428千円
▶老人福祉費	79,069千円
▶川上地区特別養護老人ホーム建設調査	5,140千円
▶児童福祉施設費	7,433千円
衛生費	70,039千円
▶予防費	12,005千円
▶簡易水道会計繰出金	17,904千円
▶し尿・じん芥処理費	17,290千円
農林水産費	585,037千円
▶農業農村活性化事業費	45,354千円
▶団体営農道新設工事費	180,700千円
▶小規模基盤整備事業費	700千円
▶農村総合整備モデル事業費	162,000千円
▶農地流動化促進事業費	2,000千円
▶林道整備事業費	60,900千円
▶林業山村活性化構造改善事業費	20,865千円
商工費	32,663千円
▶観光施設整備事業費	7,886千円
土木費	459,009千円
▶道路維持補修費	32,884千円
▶県道改良負担金	50,000千円
▶町道新設改良費	196,100千円
消防費	95,577千円
▶非常備消防費	19,574千円
▶大洲地区広域消防事務組合負担金	53,379千円
▶消防施設整備費	21,000千円
教育費	581,657千円
▶小学校管理費	16,122千円
▶中野小屋内運動場建設事業費	336,020千円
▶中学校費	15,327千円
▶幼稚園費	29,102千円
▶学校給食費	37,642千円
▶社会教育費	59,244千円
公債費	590,229千円
▶地方債償還元金・利子	590,229千円

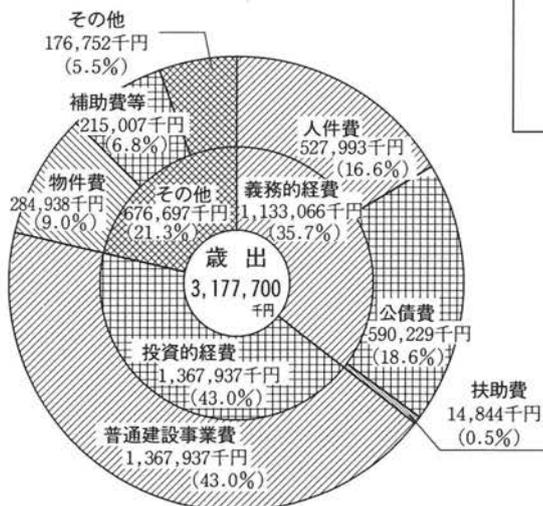
現在を開拓し、未来を築こう

平成8年度予算総額 一般会計予算

〔図2〕 歳出



〔図3〕 性質別経費の内訳



歳出予算

歳出では、近年の普通建設事業費の伸びにより、公債費が五億九〇二二万円（一八・六％）と一番多くなっています。次いで農林水産費が五億八五〇四万円（一八・四％）、教育費五億八一六六万円（一八・三％）の順になっています。

歳出を性質別に見ると〔図3〕のとおり義務的な経費が一億三三〇七万円で三五・七％を占め、建設事業などの投資的経費が一三億六七九四万円と四三・〇％を占めています。

このように、産業、交通、教育施設、生活環境、福祉施設などの基盤整備を積極的に推進するとともに、高齢化社会に対応した社会福祉施設の運営充実を目指して予算を計上しています。



町長の所信表明を聞きいる傍聴者

生活環境、福祉、産業、教育 施設内容の充実を図る。

平成八年度当初予算(一般会計) 三十一億七千七百七十万円計上

町議会 三月定例会

三月定例議会は、三月十二日から十四日までの三日間の会期で開かれ、町長から提案された十九議案を、原案どおり可決すると共に、議員提出の地方分権の推進に関する意見書を可決した。
議案説明に先立ち、大野町長より、平成八年度町政に当たっての所信表明があった。

町長所信表明

平成八年度を迎えるに当り、所信の一端を申し述べさせていただきます。
昨年は関西大震災、今年は今東上空での隕石大爆発、天変地異ともいべき現象。そして、私たちの生活、社会の状況を見ますとき、

「大変動」が始まっているのではないかと思われます。高齢化・情報化・国際化ということが言われて久しいわけですが、その結果は、産業の空洞化や自由化、輸入攻勢を農林業はもろに受け大きな影響が出ております。政治経済の混乱・借金財政・住専問題も私たちにまで影を投げ掛けてきつつあるやに考えられる状況であります。

第一 生活環境、福祉、教育 施設内容の充実

このような混乱、混迷の中にあるわけですが、私たちは住民の落ち着いた生活、平安を守っていくことを第一に、自治のあり方を考えていくべきではないかと思っております。

すなわち、人に優しい町づくりを精神支柱とし、防災基盤の整備、住宅建設、老人福祉施設運営の充実、介護手当の引上げなど、細かい配慮をしまいたいと思っております。

また、本格的な高齢化時代への推移を考え、河辺村と共に川上地区特別養護老人ホーム建設事業に取組んでいくこととしております。平成十年運営開始を目指しているところであります。当町の懸案であります火葬場の改築につきましても、八年度中に方向を明確にしたいと考えております。

教育施設の整備につきまして、計画的に取組をしまいいりました。間もなく、正山小学校屋内運動場、正山公民館が完成いたしますし、八年度中、中野小屋内運動場を完成できますと計画も大方達成できることになるわけで、嬉しく思っております。

第二 産業、交通基盤の整備

来る三月二十六日には、鹿野川湖大橋が完成供用されます。二十年近い歳月を要したわけですが、国、県の御配慮により立派にできあがり有り難く嬉しく思っております。ダムにより兩岸交流が断たれてはいたしましたが、このことにより肱川町の従来の形体に復元し得たと思っております。経済効果云々を言う人がありますが、そのこと以前の町士の骨格形成にかかわることと認識している次第であります。

これで、河辺村、山鳥坂ダム、鹿野川、野村ダムを結んだ南予との道筋ができることになって

いくだろうと考えています。
また、赤岩橋、河辺橋の付替、正山集落道、公園清水橋線、奥滝山師走野線の改良にも取組んでまいります。農道では影地線、大屋敷線、肱栄線。林道は石丸線ほか七路線の新設・改良を進めます。

生活・産業基盤を整えますことは、最も重要なことだと考えておりますので、今後とも努力していきたいと思えます。

なお、構造改善事業中、農業農村活性化事業・林業山村活性化事業などにより産業振興のための事業も予定しておりますが、今一番大切なことは、生産者が強い意志、意欲をもって取組んでいただくことであると思っております。昨年、たばこ・きゅうりなど頑張っていたいただき、十億の生産額を保ち得たことに敬意を表す次第であります。

第三 文化、商観光、風の博物館を拠点とした町の活性化

当町は自然エネルギーの町づくりを志向し通産局と接触を始めました頃は、四国でもそのような町は一、二町村でしたので太陽光発電テスト事業なども容易に取組めたのですが、最近は関心のあるところが増えてきましたのでなかなか補助も取りにくい状況になってきております。

今年十月に全国風サミットを当町で実施しますので、この機会にということ、エネルギー需給構造高度化広報事業をお願いしておりますし、アドバイザー事業、新エネルギービジョン策定事業など将来取組んでいきたいと考えております。その他博物館でバイオ研究を始めることとしておりますし、将来インターネットで情報参加などして活性化を図りたいと考えております。

今年は大谷小学校が全国へき地教育研究大会会場となっており、小なりとはいえず、全国規模の会合が二つ当町で開催されるわけです。このような機会やダム事業を活用した商工業振興に配慮していただきたいと思っております。

鹿野川湖ポートコース八〇〇メートル地点の切取りについては、八年度の県予算に計上される予定ですので御報告申し上げます。続いて周辺整備についてもお願いをしていきたいと考えております。

また鹿野川荘につきましては、交流促進センターとして、七年度補助事業により新築することとしております。九年三月までに完成させることとしておりますが、生産物の流通が促進され、健康施設として、憩いの場として住民福祉の向上、地域振興に役立たせたいものと思っております。

次第であります。

第四 山鳥坂ダム関連

受入れ表明をしまして四年を経過いたしました。その間、代替県道ルート設定について検討を続けてまいりましたが、このことは、鹿野川、肱川町にとりまして大問題であり、容易に活路が見出せず今日に至ってまいりました。

地形・地勢のこともありまして、従来の生活体系を変化させねばならぬことになるわけで、今日まで設備投資をして、生活・商業展開をしてこられた皆さんの痛みは大変なものであらうと、よく判るのであります。

慎重に対応してまいりましたが、ダムの根本にかかわることであり、これ以上遷延さすことはできないのであります。町の考え方について、町民各位の御理解をいただくべく努力を続けております。鹿野川は肱川の首邑であります。鹿野川と肱川町の盛衰は軌を一にするものであります。そのような認識でおります。

せめても、鹿野川岩谷両地域の振興計画の策定、施策の実現に全力で取組んでまいり、皆様のお気持ちにお応えさせていただきますことをお誓いし、御了解をいただきますたく存じます。

年度内に、肱川町としてのかじめをつけさしていただきたいと考えております。

第五 風おこし

風おこし運動といっても判りにくいのがありますが、既に十年であります。私は、運動のはじめに「まず自分の心の中に風をおこせ」と訴えました。自分が何をするか、自分の風をおこすということが基本であります。連鎖反応で大きな流れになるか、先達を努めるような人が出るかどうかというところだと思っております。

私たちは、戦前、いつか神風が吹く、戦争に負けることはないと半信半疑ながらも神風を待つておりました。風おこし運動で「神風」のような特別な風を期待してはいけないと思っております。今まで、いろんな風がおこってまいりました。現在も、地域で新しい風の芽生えが出てきています。頑張りたいと思っております。

立町六十年を目標に町誌再編集の取組を始めることにしましたが、過去を探ることだけが歴史であると私は考えております。現在を開拓し、未来を築いていくことを歴史ではないでしようか。

勇気こそ地の塩なれや梅真白の句であります。厳しい状況ですが、屈せず、風おこしの気概あふれる町風を盛上げ、町づくりに努力していくことをお誓いして、所信表明といたします。

中村草田男

一般質問

定例議会初日の三月十二日に一般質問が行われ、次の四議員が、それぞれの立場で町長の所信を質した。

渡辺弘務議員

① 火災に対する初期消火について

先日、岩谷において火災が発生、尊い人命が失われたことに對し、心より冥福をお祈り申し上げます。

さて、先日の岩谷の火災は、山頂に近いところで水利も悪く河辺川より水を上げた状況であるが、火災は何といたっても初期消火が大切であり、そのためには団員の確保と水利であると思ふ。次の四点についてお伺いたい。

(一)現在、町外に働きに出ている団員が多いため、なかなか出勤できない状況だと思う。幸い役場・団体職員等の状況を見たとき、私服の団員も多く見られたが、役場にハッピ、ヘルメット、靴等、予備として置いてあるのかどうか。

(二)サイレン吹鳴から、火災現場

がどこかの放送までの時間がかりすぎるが、一刻も早く知らせることはできないか。

(三)岩谷地区には、簡易水道もなく消火栓の設置もない状態であり、先日の火災においても、約二キロメートル、九十七本というホースを使用した状況である。このようなことは、時間がかかり消火活動も遅れてくるが、高いところへ池を造って初期消火に努めてはどうか。

(四)現在、集落にある消火栓は、万一のときに女性や老人達が簡単に使用することができるのか。誰にでも容易にできるような、集落ごとに年に一回程度訓練をして万全を期してはどうか。

〔町長〕ご質問にありましたように去る二月七日に発生しました建物火災につきましては、尊い人命が失われ、誠に残念に存じます。心よりご冥福を申し上げます。次第でございます。

町といたしましては、災害見舞金支給条例に基づきまして、お見舞金をおくらせていただいた次第であります。

さて、ご質問にありました四点につきましてですが、

第一点については、今回の場合は、昼の火災であったため、職場から直接現場に急行したため、私服で消火にあたった団員も多く見られました。ハッピ、ヘルメット等につき

ましては、それぞれ自家用車で持参している団員も少なくありませんし、役場、各分団の詰所にも予備はそれぞれ置いております。しかし、私服で現場に急行しますと、すぐ指揮下に入りたえず移動いたしますし、急を要しますので、そのままの服装で消火活動を行うことも止むを得ないのではないかと存じます。

第二点については、緊急時のサイレンは川上支署で二十秒ならずし、その後すぐ放送を行っておりますが、町民の皆さんには、気分的に間隔が長く感じておられるかも知れませんが、即放送するよう日ごろから心がけている次第ですので、ご理解をいただきたいと存じます。

第三点でございますが、高いところに池を造つてはどうかとのご意見ですが、適当なところに水源地があり、防火水槽、ため池などを整備して管理できる体制がよいのですが、地理的条件、人家の集積状況などございまして、全地域にという形もとりにくいわけです。今後共努力をして参りたいと思っております。

しかし、何と申しましても早期発見と発生防止ということが大切でなからうかと思っておりますので、啓発活動も徹底して行きたいと思っております。

第四点目の関係でございますが、防火デー等に各分団で点検

および使用方法について部落ごとに指導を行っております。大体一年に一回程度は行っております。

新しく出来た大谷地区では、各部落の団員が部落の行事などを利用して指導いたしております。又、今回の火災の関係でも総数百一人の団員が出動し最寄りの池から給水、そして中間位の防火水槽の利用、そして河辺川から消火の状況を判断して活動いたしました。

非常サイレンが鳴つてから十五分後には放水体制に入っております。さらに九十七本のホース連結は、あの地理的条件から判断して止むを得ないことであり、肱川町消防団ならではの消火活動と受けとめております。

② 山鳥坂ダムの建設 関係の平成八年度の取組みについて

(一) 山鳥坂ダムの受け入れをしてから早くも四年になるが、鹿野川の付替道路の問題が解決しないため、岩谷地区の関係住民は高齢化なども進み、今後の生活設計にも支障をきたしている。その精神的苦痛は限度にきていると思われるが、一日も早い解決策はないのか。

(二) もし付替道路の問題が進まない場合は、岩谷住民としては、

起点よりダム堰堤までの測量や湛水線の設置を町と建設省に申し込みたいとの声が出ている。この点についてどうお考えか。

(三) 鹿野川地区との話し合いが解決したとすれば、直ちに付替道路に入れると思うが、一番大切な振興計画については、建設省、県などと話はできているのか。

〔町長〕(一)の付替道路につきましては、先程所信表明で申し上げました。今までの経緯につきましては、十分ご承知のことと思っております。現在住民の皆さんへの町案を提示いたしまして理解をしていただく努力を続けておるわけでございます。すでに、先日部落長会には、全部落に対しまして、考え方の説明もいたしております。

そういうことで、大体的見通しがたつて参りましたので、今後、年度内に肱川町としてのけじめをつけさせて頂くということで、考えておるわけです。

岩谷地域の皆さんのご心苦は察するにあまりあるものが、あるわけでございますが、そういうことで一応見通しがたつてることが出来るようになって参りましたので、今後とも、よろしくご協力を申し上げたいと存じます。

付替道路の決定が進まない場合にはということでございますが、今申しました様に見通しを

立てておりますので、そういうことでご了解を頂きたいと思っております。

起点は樫の木瀬であり、終点は鹿野川大橋附近という一つのルートになっておるわけです。やはり変則的なり運びはいしたくないと思っております。ルート一本上下一体となつて着工をすることが、今後の事業を円滑に推進する上において重要ではないかと思っております。

振興計画についてでございますが、平成三年六月及び平成四年三月に建設省・県並びにダム建設推進協の三者より回答を得ております「地域振興課題」に基づいて肱川町地域振興計画をつくり、愛媛県が策定する水源地域整備計画の中に入れなければなりません。

今、町振興計画については、建設省・県と協議中であり、今後岩谷地区振興策及び鹿野川地区振興策も盛り込んでの詰めが必要であると思っております。

③ 生徒のいじめ問題 について

今日、いじめ問題で尊い人命が失われている現状を見るとき、憂慮にたえない。

肱川中学校では、いじめ等の問題は無いのか。状況を聞かせ

てほしい。また、先生・PTA・教育委員会では、たえず話し合いなどをもって、実態把握に努められているのか。

〔教育長〕生徒のいじめ問題についてお答えいたします。今日、いじめ問題が全国的に問題となつておりますことを大変残念に思っております。

去る一月二十五日、県内で、しかも八幡浜教育事務所管内で残念な事故が起きてしまいました。誠に悲しいかぎりでございます。

さて、肱川中学校でのいじめ問題は無いのかという質問でございますが、この様に全国的にいじめが問題になっている時代でありますので、文部省・県教委では、たびたび学校の実態調査を行っております。その都度私も状況を見ておりますがいじめに該当する数字はあがつておりません。いじめの定義を文部省では、次の様に言っております。

自分より弱い者に対して、一方的に身体的、心理的な攻撃を継続的に加え相手が深刻な苦痛を感じている者、この様に定義づけております。

勿論、私も学校もこれに該当しないからとか、いじめは昔からあったではないかとかという考えはなく、小さいことでも十分注意し合つて、いかなければ

いけないと言っておるところで
ございます。子供のことです
で踏んだとか蹴ったとかたいた
たとかというようなことは、あ
るのではないかと思っております。
中学校においてそれ以上の
ものは認められないのが状況で
ございます。先生やPTAにお
きます実態把握や対策につきま
してですが、これも文部省や県
教委から再三の指導を受けてお
ります。私も当然校長会におき
まして、毎回のようには注意をう
ながして参りました。

又、学校におきましては、P
TAの指導機関、事務局として
あるいは、一員として会員との
連けいをとって来ておりますこ
とは、言つまでもございませぬ。
十分に対応して行くつもりであ
ります。

④ 小規模校の交流学 習等について

昨年の三月議会において、小
規模校の交流学習について説明
があったが、これからも続けて
いかれるのか。

また、近い将来、児童数が更
に減少し独立校として問題も起
こってくると思うが、統合につ
いてお考えがあるのかどうか、
再度お聞きしたい。

〔教育長〕小規模校の交流学習

について、昨年ふれましたのは
町内で一番少数の岩谷小学校で
ございましたので、この学校の
こととしてお答えいたしますと
今年度は、六月、十月、十一月、
二月の四回、中野小学校との交
流を実施いたしております。

幼稚園につきましては、合せ
て七回の交流を町内の幼稚園と
行っております。

今後におきましても、小規模
校の欠点を少しでも補う意味で
可能な限り、実施していきたい
と思っております。

近い将来児童数の減少によつ
て独立して行くのに問題がある
のではないか、統合については
どうかとの考えでございますが、
教育行政の責任機関として、教
育の基本問題方針を考えなければ
ならない立場にあります私の
方からお答えいたしますと、丁
度一年前の三月定例会でご質問
を頂きました際、教育委員会と
しては、小規模校をどの様にし
て行くのか、当然責任がありま
すので、その長所短所等を綿密
に拾い上げ、研究をして参りま
した。小規模校が直ちによくな
いということはないこと、

しかし、そういつても限界はあ
る。統合問題は慎重な判断が
必要であること、住民の意向も
大切であること、それからもう
一つ、地域をとりまく社会情勢
ということも考慮に入れるべき
であろうと、そのようなことを

勘案して出しました結論は、当
分の間現状を維持するというこ
とでありました。これは、町当
局とも合意の上の結論でありま
すと、お答えをいたしております。
今、一年を経過いたしました
町当局とも合議いたしました結
果も、今のところ、結論に変更
はございません。以上のような
状況であります。

石河次郎議員

① 農林産物の援助施 策について

農林業において、生産物の価
格の低迷、異常気象、また、高
齢化などで特に厳しい状況にあ
り、農林業を継続していくこと
さえ難しくなってきた。このよ
うな状況を踏まえ、次の二点に
ついて伺います。

(一) 椎茸生産の推進について

人口の減少、経済の衰退は、
椎茸栽培に大きく影響し、肱川町
にとって大きな存在であった椎
茸は、農林作物第一位から落ち、
今は関心さえない状態だ。

五十三年から五十九年までは
三億円の大台を保っていたが、
平成七年度においては、乾椎茸
二万五千六百八キロ、キロ当



2年続きの干ばつで荒れた栗園

当町は、三百ヘクタール
の栗園があり、将来
に期待をもって栽培し
ている。

しかし、二年続きの
干ばつ等で栗園の状態
は悪く、今後五年はし
ないと元に戻らない程
になっている。

平成七年度において
は、反収六十キロ、キ
ロ当たり二百五十四円、
総生産四千五百三十五
万七千円であり、この
状態では栽培をやめて
いく人が多くなると思
う。そこで、肱川の特
産である栗を衰退させ
ないため、町・農協が
連携をとり庭先指導等
を行い、大玉生産を推進されて
はどうか。

また、栗生産を活気づけるた
めに、苗代の補助や特別優良栗
園等に対する補助などを積極
的に実施して、生産者のやる気
おこしを図ってはどうか。
町長の所見をお伺いしたい。

現在、椎茸原木は多くできて
おり、生産者は安い価格にめげ
ず頑張っている。そこで、種駒
代の全額助成をしてはどうか。
そのことで、起爆剤となり新た
なスタートとして行動につな
がると思う。町長の積極的な意見
をお伺いしたい。

(二) 栗生産の推進について

〔町長〕農林業の諸問題につ
きましては、議会でも再三にわ
たりご指摘を頂き、町におきま
しても、それらの問題提起を真
剣に受けとめ、且つ積極的に
答えもし、取組を進めていると
ころであります。

しかしながら、近年の農林業

の情勢はご指摘のとおりでありまして、一個人、一団体、一市町村の努力だけでは如何ともしがたい要因が幾重にも重なっている訳であります。

さらに、昨年の新食糧法の施行にともない、今日まで、国の手厚い保護政策がとられてきた「日本人の主食」と言われる米ですら、「作る自由」「売る自由」が認められ、そこには、かつて無かった市場原理が導入されるなど、いま日本の農林業は大きく転換されようとしていることはご承知のとおりであります。

こうした中にありますので、当町の農林業に明るい将来展望は、にわかには開けてこない訳でありますけれども、唯一つ明確に言えることは、農林産物の流通における需要と供給のアンバランスのなかで、生産した農林産物をどのように有利に販売するか、或いは、有利に販売するためには、どのような農林産物を、どのような方法で作ればいいのか。いわゆる、市場原理を考えない、或いは、無視した生産は成り立たないということでありまして。

勿論、農林業の役割は、農林家の所得の追及だけではなく、環境保全、地域文化、生物資源などに深く関わっている訳ですけれども、基本は、生活ができるかどうか、でありますから、それには当然のこととして、需

要あつての生産が鉄則であります。

このことは、今日まで、常に言われてきたことでありまして、けれども、今一度認識を新たにし、意識の転換をはかる必要があるのではないかと考えているところであります。

(一) 椎茸生産の推進についてでございますが、ご指摘のとおり、椎茸は当町の基幹作物でありますので、生産の減少につきましては大変心配しているところであります。

森林組合の積極的なご指導のもと、一時はお話のように、三億円の生産額を誇っておりまして、町におきまして、椎茸原木のくぬぎ林の育成など、助成にも取り組んで参ったところであります。

しかし、昨今ではさまざまな要因によりまして、生産意欲が減退しているのも事実ですけれども、町としましては、このまま放置していく考えはもっていない訳であります。

具体的には、林業構造改善事業等の各種補助事業の導入をはかりながら、生産振興に取組んでいるところでありますし、新しい生産体系やハウス活用等も模索しながら、その取組みへ期待をもっているところであります。

種駒代の全額助成をしてはどうかと具体的なご提案もあつた

わけでございますが、生産意欲の根本的なところはどこにあるかと、先ほど申し上げましたようにいろいろなきびしい状況の中で生産意欲が失われておるわけ

でございますから、なかなか意欲を持つてやうて頂くような状況を作りだすことも容易なことではないわけです。そのために全額助成をすることが、効果があるとするならば、考えて行つてもよいと思ひますが、生産者の皆さんには、そういうことにかかわらず自分達がやうて行くことはやうて行くんだという気概を持つて取組みをして頂きたい。それが原点であると思ひ思つております。そういうことですので、このことにつきましては、森林組合等々の意見も聞きまして、どういうことをやる

ことが、一番適切であるのか、その辺の見定めをして取組みをしたいと思ひます。

(二) 栗の生産状況につきましては、何と言いましても二年続きの干ばつの被害が予想以上のものがありまして、頭痛の種となつているところであります。

干ばつの応急対策といたしましては、単年独事業によりまして、平成六年度には、苗木代の三分の一を助成し、今年度におきまして、苗木の購入実績に応じて同様の対策を検討しております。

また、間縮伐の実施等による

② 省エネルギーモジュール温室について

町の第二期ハウス栽培施設が大谷地区で進行していることに對し、大きな期待をしている。

この問題は、風おこしの大きな目玉として、脇川の中山間地の土地の少ない場所においては施設園芸が最も適した方法だと考えて、共に取組んできたつもりである。

調査によると、予子林地区の省エネトマトの生産が落ち込み単価も安く、また病気も発生しているとのこと。トマトは、特に日照時間を必要とするなど問題点が多いようである。予子林省エネハウスの実態をお聞かせ願いたい。

〔町長〕予子林の施設の経営、生産状況ですが、六年ぶりの日照不足、異常低温で、当初計画より二・五％の収益減が見込まれます。農業生産が天候に影響されることは、ある程度やむを得ぬことですが、今年には異常の年であると思つております。

単価についても、野菜は三年に一度といわれるように変動はあります。しかし最近の価格は非常にいい状況です。

気象の問題、栽培技術の問題で、優良品質率が低いことが、一番の大きな原因ではないかと

考えております。

取組みを始められてまだ、初年度でございますから、企業経営のためのいろんな設備投資の問題もございまして、企業経営面にも不馴れでもありまして、今年の見込みはいささかくるって来ておりますが、私は、十分将来やっていけると思っておりますし、鋭意努力をされております。又、井関農機も全力をあげて改善に取り組んでおりますので、今後期待したいと思っております。

大谷地区のお話もございまして、大谷地区でもこの施設を実施したいということで、準備を進めて頂いておりますが、いろんな検討して行かねばならない問題もあるわけでございまして、いろいろ研究も重ねて頂いております。そして又、体制づくりにも努めていただいているわけですが、今申しますように今しばらくいろいろ準備を慎重に進めて行こうという段階でございまして、人選のことなどについて、いろいろ具体的に申し上げる段階でないと思っております。そういう方向で研究も進めて頂いておりますので、本日のところは、ご理解を頂きたいと思っております。

泉 福男議員

① 風おこしパートIIについて

風おこし運動も十年を迎え、町長は今年度より風おこしパートIIを打ち出し、肱川町町民憲章の理念にたつて五つの運動項目になっているが、一年経った今、成果が見えない。

十年前の「風おこし運動」、今回の「風おこしパートII」も町民に分かりにくいと思う。

目的は、豊かな町・活力ある町・住みよい町づくりだと思いが、私も悩むときがあり、新しいこと、めずらしいこと、奉仕作業に参加すること、これを「風」と錯覚する。

次の三点について、町長にお伺いしたい。

(一)町長が打ち出されている「風おこしパートII」も、町民にあまり浸透していないように思う。今後どのように対応されるのか、お伺いしたい。

(二)職員「一人一風運動」は、一年間どんな動きをされたのか。職員の自主的な動きもあれば、お伺いしたい。

(三)風おこし対策室は、町民に理解・協力を得るためにどんな行動をされたのか。また、今年度の目標・行動計画をお聞かせ願

いたい。

「町長」所信表明で風おこしについての考えは、申しのべておりますので、ご理解を頂いた面もあると思えます。

(一)今後どのようにということですが、私は、二・三カ月前の職員朝礼におきまして、いつまでも町長一人が風、風言っているようでは恥ずかしい、と話しました。

住民の皆さんもいつまでも町長、町長と言っているのではどうかと思えます。自分でやって下さい。皆さんでやって下さい。

私は、風おこしに対する熱意は、昔も今も変わっておりませんが、私の一人一風は、いろいろやっております。町長一人が風、風言ったり、住民の皆さんが、風は起きないが町長は何をしとるのか、と言われても風は効果はない、十年経った今、自分でやり、皆さんでやるというような事にして頂きたいと思えます。

(二)職員の一人一風運動ですが、私が言っておりますのは、町民一人ひとりの一風を言っているわけです。

職員も当然やってもらいたい。しかし、私は、以前に風信にも書いたことがあります。職員だからやるべきである、という感覚は、好きではありません。しかし、職員なのに頑張らな

いのも、どうかと思えます。

同じ町民として、レベルの上になつていろんな事をやって行くのは、基本でありまして、その立場におかれとる状況によりまして、発奮すべきものは発奮して行くということで、風は起こって行かなければと思っております。

(三)風おこし対策室の今後のことにつきましては、年度でまとめご報告させていただきますので、職員も非常に熱心にそれぞれ役割分担をして、頑張っておりますので、激励して下さい。

② 花いっぱい運動について

(一)月日のたつのも早いもので、風おこし運動を始めて十年、新しい町創造計画から四年を迎えようとしている。

「新しい町創造計画」に「花の町」がある。「点と点を結ぶ道路に花木を植栽し、町全体を包括し、花の町として特徴づける。」とあるが、その成果は見当たらない。計画はどうなっているのか。

(二)広報肱川二月号で、花いっぱい運動の記事を読んだ。またかと思つたし、以前、公民館で熱心によつていたことを続けていけばよかったと思つた。広報だけでは、啓発はできない

と思う。私も心を動かす努力をしないと長続きはしないと思う。

今回、風おこし対策室は、どのような方法で花いっぱい運動を推進されるのか。また、広報だけでは、グループはできないと思うが、他に方法を考えておられるのか、お伺いしたい。

「町長」花の町ひじかわ、は町の貴重な個性であり誇りに思っています。一層の進展を計り充実させたい。

花と緑を育み、美しい風景をみんなで共有し豊かな心を育てていく運動を進めていきます。公民館も続けていますし、町も積極的に植栽をしております。いまが植える時期ですので、

まだ報告もしていません。ご承知いただいていないと思えますが、二月二十日に、大駄場へ町で桃二百五十本、アンズ九十本、三月九日に、茶室ルートへ風おこし自然保護グループの皆さんで、山吹三百本、小桃二本、ケヤキ十本。三月十日、鹿野川湖大橋完成記念植樹、役場花いっぱいグループにより、さくら六十本。六年に大谷、中央分館でサザンカ二千本を植えたが、干ばつで大分枯れましたので、三月下旬に五百本補植します。今後、住民参加をもめつつ、植栽場所も選定し、積極的に進めていきたいと考えており

ます。地域の盛上がりによるしくお願ひいたします。

山口吉浩議員

① 県道小田河辺く大洲線の付替道路に伴う地域進行計画について

長い間協議されておりました付替道路も町案が示され、今後は振興計画が並行して進められなければならない。

先日、鹿野川地区振興策検討委員会が発足し、ダム建設反対同盟等の選任者による協議がなされていくと思う。多くの意見・要望を形として具体的に表すことが大切になる。

例えば、施設・道路・環境整備など今後どのような計画をもって進められるのか。また、結論を出すまでの期間はどの程度要するのか。そして、これからの商店街をよりよく発展させるために、どのような施策を持つておられるのか、お伺いしたい。

〔町長〕山鳥坂ダム建設は、平成四年三月三十日いろいろな状況を判断し、止むを得ないものとして受け入れを表明いたしました。

しかし、その条件は、脇川町及び住民の利益が守れるか、将来の展望が開けるか、地域の振興は可能か、でありました。受け入れ前には、建設省・県及び受益地域代表の三者と協議を重ね「河辺川ダムに関する基本的な重要課題に対する回答」及び「地域振興課題、水源地域対策についての回答」を得ることが出来、その後、様々検討を重ねて参つておるところであります。

ご質問の「鹿野川地区振興策検討委員会」につきましては、山鳥坂ダム建設反対期成同盟会からの要望もありましたが、そもそも鹿野川地区は、脇川町の中心地であり、核ともいえる重要な位置にあります。ダム事業の有る無しに関わらず、その振興については、当然のこととして考えなければならぬ訳ですが、今回、はからずもダム事業が行われることとなり、ここ鹿野川地区も水源地域対策特別措置法の適用範囲に入る予定になっておりますので、法の適用を最大限に活用をして振興を図らなければならぬと思つております。

なお、「鹿野川地区振興策検討委員会」は、三月一日準備委員会を開き組織等について協議を行いました。その結果、構成員は、山鳥坂ダム建設反対期成同盟会、商店

街活性化推進委員会それぞれより七人、建設省・県より各二人、町議会二人、町三人の計二十三人で組織することになりました。準備委員会は、もう一度開き内容について協議を行い、二十一日に第一回目の検討委員会を開く予定であります。

しかし、検討委員会では、建設省、県の専門的な意見も聞きながら、水特法及び関連法を活用して、より良い振興が図られるよう努力をしたいと思つております。

検討期間ですが、出来るだけ早く結論に至れば良いとは思つておりますが、拙速とならないよう、又、遅くならないよう努力したいと思つております。

② 火葬場の建設について

数年前より用地取得が終えられていていると聞いているが、その後、火葬場の建設は現在に至つても進んでいない状況である。

用地取得後も新しい場所を選定し、検討中かと思われるが、どちらにしても、現在の火葬場は老朽化が目だつており、早急

に建設に取りかかる必要があると思うが、いかがお考えか、お伺いしたい。

〔町長〕現在の火葬場につきまして、ご心労をお掛けいたしました。誠に申し訳なく思つております。

火葬場の改築のご質問にもありますように現在地のところに改築をしたいと考えて、平成元年三月二十四日に関係者四人の方々の深いご理解をいただきまして、面積三千五百六十二平方メートルの用地を購入いたしております。

その後、ダム建設の問題がでてまいりまして、平成四年三月三十一日にダム建設を受け入れたのでございます。

ダム建設を受け入れますと付替道路等の問題もありまして、買収地への建設にも影響がありまして、新しい場所を選定し改築したいと考えたのでございます。

改築予定の火葬場は無臭、無煙の構造により改修計画を考えしております。

新しい場所三地区程選びまして、地権者との協議を重ねまして、了解を得てまいりましたが、周辺の土地所有者の反対を受けまして改築の運びに至っておりません。真に残念に思つております。

現在の火葬場は、老朽化も著

しく関係者のご理解を頂きまして一日も早く改築が実現できましよう願つております。

火葬場を造るとさみしいとか、いやだとか、霊柩車を通つたらいやだとかのご意見で反対がありますが、私は、不思議でなりません。

この小さな町で、たいいてい人はみな知つていらっしゃる人です。その様な方が亡くなられた時に、葬式には行かれなかつたけれども、手を合わし、拜んだらよいと思ひます。

そうすることにより、ご葬儀に行かなかつたことも、許して頂けるのではないかと思います。

当面は、平成八年度に一部補修費を計上いたしておりますので補修をいたしまして、現在の火葬場を使用したいと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。

議決した議案

◎正山地区農村集落多目的共同利用施設設置及び管理に関する条例の制定

正山地区農村集落多目的共同利用施設新築完成に伴い、地方自治法の規定により、条例を定

められた。

◎ 肱川町災害対策本部条例の一部改正

国の災害対策基本法が一部改正されたことに伴い、肱川町災害対策本部条例の一部が改正された。

◎ 町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

- ・ 議長 二十四万一千円に
- ・ 副議長 十九万三千円に
- ・ 議員 十八万円に

◎ 肱川町教育委員会委員の報酬及び費用弁償条例の一部改正

- ・ 委員長 二十五万円に
- ・ 委員 二十二万円に

◎ 報酬及び費用弁償額並びに支給方法に関する条例の一部改正

各種委員等の報酬の改正

◎ 肱川町証人等に対する費用弁償等に関する条例の一部改正

日額七千円に。

◎ 特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

- ・ 町長 七十一万二千円に
- ・ 助役 六十万九千円に
- ・ 収入役 五十六万六千円に

◎ 肱川町教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する

条例の一部改正
給与月額五十五万円に。

◎ 肱川町消防団員の定員、任免給与、服務等に関する条例の一部改正
郡内町村との均衡を図るため給与改定。

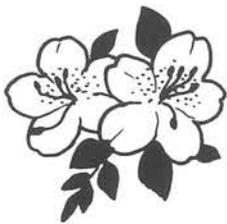
◎ 土地改良事業の施行
施行予定年度を平成八年度～平成十年度と定められた。

◎ 平成七年度各会計補正予算(四件)

◎ 平成八年度各当初予算(五件)

◎ 地方分権の推進に関する意見書
それぞれの機関へ提出された。

**第 272 回
臨時議会
3 月 29 日**



・ 会期を本日一日限りと決定
・ 議案＝肱川町課設置条例の全部改正について
行政事務の効率化を図るため、課設置条例が改正された。
議事日程終了後、町長より山鳥坂ダム建設に伴う付替ルート設定について、発言が次のとおりであった。

去る三月定例議会において所信表明し、年度内に肱川町としてのけじめをつけたいと申し上げ、鋭意取運びをしまいにしました。

地域の皆様の不安に對しましては、地域振興策検討委員会を組織し、国、県、町、住民一体となつて町づくりを取組んで対応していくことご理解をいただき、ルート設定について、肱川町としての方向を見出したいと考えておりました。

然し、諸般の事情により、委

員会の正式発足ができず、しばらく時間の猶予をいただきたく存じます。このような結果になりましたことは、私の誠意がとどかず、努力の足りなかつたことによるものであります。深くお詫び申し上げます。しかしながらことは急を要するものと認識しておりますので、将来計画への取組み体制の型を早急に発足さしめて、ルート設定への提案をさせていだきたいと考えております。

若干次年度へずれ込みますことをお許しいただきたく存じます。以上の発言があり、最後に議長より、この付替ルートにつきまして、肱川町の将来を左右する重要な問題でありますので、町長から発言がありました内容を真に受け止め、町議会としても積極的に対応してまいりたいとの考えを述べられ、会議を閉じ閉会しました。

No. **わが家のアイドル** (140)

内田 照乃ちゃん(中野)
平成5年12月4日生
2歳4カ月



お父さん 治夫さん
お母さん 初子さん

はじめまして照乃です。毎日お兄ちゃんたちに負けないうちと気の強い男まさりの私ですが一月にお姉ちゃんになりまして。今は元気だけがとりえの私だけど、よろしくネ!

上野 莉子ちゃん(共栄)
平成6年6月22日生
1歳10カ月



お父さん 裕さん
お母さん 順子さん

はじめまして、まりこです。うた大好き。お外大好き。オーレンジャー大好き。今日も、「ダッシュュ!ダッシュュ!」といさましい声が響きます。よろしくね。

「いじめ」・体罰等 子どもの人権問題に関する 12時間電話相談

相談内容 子どもの人権問題に関するあらゆる相談(無料・秘密厳守)

日 時 平成8年5月15日(水)
午前9時～午後9時

電話番号 フリーダイヤル 0120-025-550

相談担当者 人権擁護委員・弁護士・法務局職員

主 催 松山地方法務局
愛媛県人権擁護委員連合会

年金だより

「年金手帳」は、国民年金や厚生年金に初めて加入したときに交付されます

年金手帳に記載されている記号番号は、国民年金などへの加入の記録等を管理するための加ので、一つの制度での番号は一生を通じて変わりません。

最初に交付された年金手帳は学生から社会人、会社員から自営業・専業主婦へと職業が変わった場合でも使用することになりますから大切に保管しておきましょう。

同じ制度での記号番号が二つ以上あったり、氏名が間違っているときは、

- 「氏名変更届」に年金手帳を添えて提出します。
- 年金手帳をなくしたときは「再交付申請書」を提出して再交付を受けます。
- 氏名が変わったときは、「氏名変更届」に年金手帳を添えて提出します。

登録されていると、年金を請求するときに間違いのものになりますので、次のようなときには届出をしてください。

- 年金手帳を二冊以上持っているときは、「記号番号重複取消届」に年金手帳を添えて提出します。

うきうきクラブ

参加者募集について

健康のために、何か運動を始めようと思っても、なかなか重い腰が上がらず、結局は何もせずに終わってしまうことがほとんどではないでしょうか。運動で、心も体もリフレッシュしませんか？皆さん、お誘い合わせの上、ご参加ください。

- 開催期間…平成8年5月7日～平成9年3月4日(奇数月の第1火曜日)
午前10時～11時30分
- 開催場所…肱川町保健センター
- 内 容…運動の基礎知識と実技・エアロピクス
- 対 象 者…一般住民
- 講 師…宇都宮千寿子先生
(宇和町在住運動指導士)
- 参 加 料…無 料
- 締 切…4月30日(火)

参加を希望される方は、日程表をお送りしますので肱川町保健センター(☎34-2340)までご連絡ください。

竹の子クッキング

参加者募集について

保健センターでは、家族の健康を管理しておられるお母さんに、乳児期から、健康的な食生活を実践してもらえるよう、下記の日程で、竹の子クッキングを開催します。ご近所、お誘い合わせてご参加ください。

1. 日程及び内容

月 日	内 容
6月17日(月) 9:30~12:30	貧血を予防しよう 子供のおやつを見直そう
7月11日(木) 9:30~12:30	野菜をしっかり食べよう 子供のおやつを見直そう
9月18日(水) 9:30~12:30	魚を見直そう、和風料理 子供のおやつを見直そう
10月22日(火) 9:30~12:30	低コレステロールを予防しよう 子供のおやつを見直そう
11月19日(火) 9:30~12:30	カルシウムをたっぷりとり、子供のおやつ(骨粗しょう症予防)

- 開催場所…肱川町公民館実習室
- 対 象 者…乳幼児・幼稚園児・小中学生を持つ母親
- 参 加 料…無 料
- もってくるもの…米1合、エプロン
- 締 切…5月31日(金)

※子供さん同伴でも結構です。

参加を希望される方は、日程表をお送りしますので、肱川町保健センター(☎34-2340)までご連絡ください。

地球にやさしい

風の博物館にこのたび、静かでクリーンなエネルギーを利用して走る太陽光発電自動車「ソーラーカー」を展示しました。

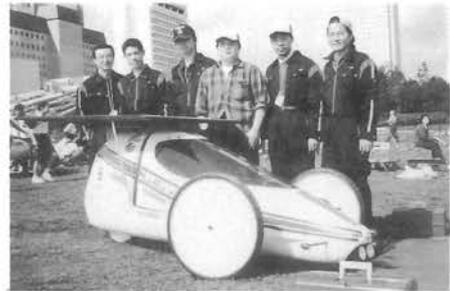
このソーラーカーは、東京にある工学院大学専門学校の省エネルギーカー研究会の皆さんが製作し、昨年の「朝日ソーラーカーラリー」開幕の大会に出場、今年も埼玉県で行われた「彩の国 圏央道開通記念イベント」のパレードに出場したソーラーカーです。

展示は来年の三月末までしております。どうぞ来館ください。また、博物館横の風のり広場では、従来の電気自動車でも楽しめます。

「ソーラーカー」って、なんだろう？
太陽光を動力源として、光を



未来の車を展示



工学院大学専門学校省エネルギーカー研究会の皆さん

ソーラーパネルで電気に換え、モーターを回して走る車です。太陽が照り続ける限り走り続け、ガソリンを補給したりする必要はありません。しかし、太陽が沈むと発電できなくなり走れません。そのため、電気をいったんバッテリーに蓄えるのです。普通の車と違い、騒音もなければ、排ガスの心配もなく、とても地球にやさしい近未来の車なのです。

ソーラーカー仕様

全長	2,850mm
全幅	1,100mm
全高	1,030mm
全備重量	70kg
最高速度	50km/h
モーター	600W
太陽電池	
最大発電	224W
最大電圧	89V

肱川郵便局からお知らせ

青い鳥郵便葉書の無料交付について

郵政省では、身体障害者の福祉に対する国民の理解と認識の向上を目的に、本年度も「青い鳥郵便葉書」(50円)を四月二十二日から発行します。

この葉書は、一般に販売するほか、申し出のあった重度の身体障害者(一級・二級)一人につき二枚を無料で差し上げることを目的に、本年度も「青い鳥郵便葉書」(50円)を四月二十二日から発行します。

郵政省では、平成十年二月二日(月)から、現在の三ヶ谷又は五ヶ谷の郵便番号を七ヶ谷にすることとしておりますが、肱川町における新郵便番号は、次のとおり町域(大字)に設定の予定です。

平成十年二月二日から郵便番号が七ヶ谷に

また、新郵便番号簿は、平成九年八月以降、各御家庭に配布することとしております。なお、平成十年二月一日(日)までは、現在の郵便番号をお書きください。

70歳以上に切手無料配布

ただ今、郵便局では高齢者の郵便利用を促進するため、七十歳以上のお年寄りに切手と郵便書簡(ミニレター)を無料で配布しています。

申込期間は、三月二十一日から七月一日まで、対象者は申込日に満七十歳以上の人で、配布されるのは一人につき高齢者向けにデザインされた切手シート(五枚、四〇〇円分)と郵便書簡五枚(三〇〇円分)です。希望者は、お近くの郵便局に国民健康保険証や運転免許証など生年月日が確認できる資料を提示し、所定の申込書に記入すれば、その場でもらえます。尚、一般にも有料で販売しています。

喜多郡肱川町(行政区名)の新郵便番号

町域名	新郵便番号
宇和川	797-1503
大谷	797-1507
中居谷	797-1501
中津	797-1506
西	797-1508
名荷谷	797-1502
山鳥坂	797-1504
予子林	797-1505
町名の掲載がない場合	797-1500

農作業賃金決まる

農業委員会三
月定例会で、平
成八年度の農作
業賃金の目安を
次のとおり決定
しました。
なお、この賃
金はあくまでも
目安ですので、
地区の慣習や本
人の能力により
合わない場合は
お互いの話し合
いで賃金を決め
てください。

農作業賃金目安表

	項目	区分	賃金
稲作	春田おこし(10a当り) トラクター		8,000円
	しろかき(〃)		10,000円
	すきかき(〃)		12,000円
	田植機(〃)		7,000円 9,000円
	稲刈り コンバイン(〃)		9,000円 16,000円
一般農作業(1日当り)		男女	7,000円 5,000円

「こいのぼり」による 感電事故を防止しましょう!



お子様の元気な
成長を祝うこいの
ぼりの季節が近づ
きました。

ところで、こい
のぼりの竿が電線
にさわったり、倒
れかかって感電事故をおこすこ
とがあります。こいのぼりをた
てるときは次のことに注意して
ください。

◆竿は金属製のものより、よく
乾いた竹や木のものにしましよ
う。

◆こいのぼりや吹き流しが、電
線に巻きつかないよう、電線
からなるべく離れた場所にた
てましょう。

◆万一、こいのぼりや吹き流し
が、電線に巻きついたり、竿
が電線に倒れかかったときは、
絶対に手を触れないで、もよ
りの四国電力営業所へご連絡
ください。

四国電力大洲営業所

☎〇八九三―二四―二一三五

地震に備えよう

(10)

川上支署

今回は、地震についてだれも
がすぐに身につけられる護身術
についてお知らせします。

地震が発生した場合、特に立
ち上がれないほど大きな揺れの
ときには、火を消すところでは
ありません。しかし、治まった
ら直ちにガス栓を止め初期消火
に努めることはできると思いま
す。

もし火災で逃げなければなら
なくなったとき、一番怖いのが
煙です。逃げる際には床上二十
センチメートルまでは空気が残っ
ており、最も多いのが壁際のコー
ナーです。顎を床につけるよう
にして、手は肘までつき床をな
めるようにして逃げましょう。
ポリ袋があれば、空気を入れ

て煙の中を駆け抜けることもで
きるのです。バックや財布の中に
常に入れておくようにしましょう。
う。

また、地震が発生し避難した
後必要となるのが仮設トイレで
す。地震後は、断水などにより
トイレが使えなくなることが予
想されます。

あくまで、その場をしのぐ方
法ですが、段ボールを縦におき
中にゴミ袋を入れれば簡易トイ
レになり、非常に役立ちます。
まだまだ他にもいろいろなかも
のが役に立つと思います。日ご
ろの生活用品をもう一度見直し、
避難の際、又は避難後の生活に
役に立つものを考えてみましょう。

平成8年地価公示が 発表されました。

平成8年3月21日に国土庁から平
成8年の地価公示が発表されました。
地価公示は、都市計画区域内の各地
域で標準的な使われ方をしている土地―これを標準地といえます―を選
んで、その適正な土地価格を公表し、
土地を売買する際の目安にしてい
ただくものです。また、地価公示価格
は、不動産鑑定士が鑑定評価を行う
場合や、国、地方公共団体等が公共
用地等を買う場合の規準とされるほ
か、県知事が、国土利用計画法に基
づいて土地売買の届出があった土地
の取引価格の審査をするときの規準
ともされ、適正な地価の形成に大き
な役割を果たしています。

自衛官募集のご案内

防衛庁では、平成8年度第1次陸・海・
空自衛官を募集します。

詳しくは、肱川町役場総務課または、
自衛隊愛媛地方連絡部大洲募集事務所
(☎24-4123)までお問い合わせください。

マスコミ等に報道・掲載された肱川町

- 3/12 愛媛朝日テレビ 中野小緑の少年隊巣箱かけ
- 3/27 愛媛新聞 湖上にアーチ橋完成
予子林と大谷地区38年目で結ばれる
- 3/30 NHK おはよう四国ビデオ通信「ドラゴンタンゴ」
- 4/1 NHK ビデオ通信 町道瓜生谷大地線鹿野川湖大橋



社協だより

肱川町社会福祉協議会
☎ (0893) 34-2340

事業計画及び予算

一般会計 九、七四二、〇〇〇円
特別会計 一、六八二、〇〇〇円

三月十八日、理事会と評議員会を開催し平成八年度の事業計画・予算を決定しました。

我が国は本格的な少子、高齢化社会を迎えつつ、誰もが安心して暮らせる福祉社会の実現が求められています。今日経済的に繁栄して豊かになる一方、何か心の拠り所を求めるところになってきています。これからは地域のボランティアグループなどと協力しあって、給食サービス、独居老人、ねたきり老人宅の訪問など一緒にサービスを創る仕事を推進することと家族家庭の重要性を強調した福祉環境づくりを展開することが必要と考えられます。関係機関と密接な連携をはかりながら、地域福祉、在宅保健福祉活動を推進します。独居老人、ねたきり老人等を中心とする高齢者問題、母子父子家庭及び障害を持つ方々の抱えている問題、低所得世帯に対する在宅福祉サービスの充実強化を図り、明るい町づくりをめざ

して福祉活動のより一層の推進に努めます。

一、地域福祉、在宅保健福祉の充実・強化

- 給食サービスの実施
- ベッド、エアーマット、車イス、つえ等の貸出
- 民生委員との共同活動推進
- 独居・ねたきり老人の援助
- 老人の社会参加の推進
- 身障者更生会の育成と援助

二、専門部会活動の推進

- ボランティア部会活動推進
- 高齢者福祉部会活動の推進
- 青少年児童部会活動の推進

三、低所得世帯の自立更生の援助

- 援護資金の貸付と更生指導
- 生活福祉資金
- 小口貸付資金
- 借入金償還指導

四、青少年児童福祉活動の強化

- 青少年の健全育成運動推進
- 子供の事故・非行防止活動
- 子供の社会参加の促進
- 児童図書への援助

五、ボランティア活動援助

- 少年ボランティア活動援助
- ボランティア活動推進
- 環境美化運動推進のための奉仕活動援助
- 在宅者の友愛訪問
- ボランティア研修会参加
- 住民参加の促進と啓発活動の推進

六、心配ごと相談事業推進

- 心配ごと相談所の充実
- 相談員の研修
- 自宅・電話相談の推進
- 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力強化

七、共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力強化

- 共同募金運動の推進
- 歳末たすけあい運動推進

八、福祉関係団体との連帯強化

- 福祉関係団体との連帯を密にし、福祉の向上に努める。

九、広報活動

- 社会福祉協議会の趣旨普及のため広報活動を行う。
- 住民に対する社協活動内容のPRと福祉情報の提供

社会福祉協議会へ
ご芳志

当協議会に、次の方からご寄付を頂きました。
福祉関係事業に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

白石 上田恒雄様
中野 松下一芳様

おとしよりと子供の交流



中央、小藪老人クラブでは、毎年ひな流し行事に合わせて子供とおとしよりの交流を行っています。三月四日に役場裏の河辺川において、ひな流しを行い、場所を創作館に移して昼食会を行いました。おとしよりの作ったカレーライスを食べ、歌にクイズに楽しいひとときを過ごしました。

老人クラブ文集について

現在、肱川町老人クラブ連合会では、会員を対象とした文集を編纂しております。約50人の方々からの投稿をいただいておりますが、原稿をワープロに入力中です。5月頃から文章の訂正に入る予定であります。会員の皆様には、ご迷惑をおかけして申し訳ございませんが、今秋までには完成したいと考えております。まだ、原稿は受け付けますので投稿していただきますようお願い申し上げます。

四月の動き

- 四月五日 共同募金配分式 松山市
- 四月十二日 身障者更生会総会
- 四月九日～十八日 各単位老人クラブ定期総会

町老連総会について

肱川町老人クラブ連合会では定期総会を五月九日、午前九時より肱川町公民館にて開催する予定です。



真剣に検討される事業計画

J A 八年度事業計画検討

J A 肱川では、去る三月十九日に専門部会を開催し、J A 役員及びJ A 幹部職員により八年度事業計画について検討を行った。各課長から出された計画書

は原案の通り決定したが、次期最終理事会で検討を重ね、四月二十八日に開催される総会で審議される運びとなった。

農林だより

編集・発行
J A 肱川
肱川町森林組合

お知らせ

J A をご利用のお客さまへ

当J Aでは、平成8年5月7日より新総合オンラインシステムが、稼働いたします。

つきましては、お取扱いに変更がございますので、ご案内申し上げます。

お願い

1. 現在お持ちの貯金通帳によるお取引が、出来なくなります。
2. お取扱いにつきましては、5月7日より新しい通帳等に切替え致しますので、旧通帳とお届印をお持ちいただきお早めに窓口までご用命下さい。

※キャッシュカードにつきましては、引続きご利用いただけます。

J A の貯金通帳等が、新しく変わります。

◎普通貯金

(総合口座・組合員口座・子供貯金)

◎当座性貯金 ◎貯蓄貯金 ◎納税準備貯金

(定期貯金証書類は、満期書替時に切替え致します。)

5月7日以降、しばらくの間、窓口が混雑しご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解賜われますようお願い申し上げます。

J A 肱川

J A 肱川機構図

J A 肱川では、職員の異動により次の通り配置を致しましたので、お知らせ致します。



春の農作業、安全運動

事前にチェック、5つのポイント

農業機械の普及で生産性が向上し、農作業の労働時間も大幅に減ってきています。しかし、農業機械の大型化・高性能化、農作業に従事される方の高齢化や女性の増加などに伴って、農業機械にかかわる事故は後を絶ちません。事前のチェックで無事故で春の農作業を。

農林水産省の調査によると、農作業中に起こった死亡事故は昭和四十九年の四百四十五件をピークに、その後減少傾向で推移してきましたが、それでも平成五年の一年間で三百七十一件も発生しています。

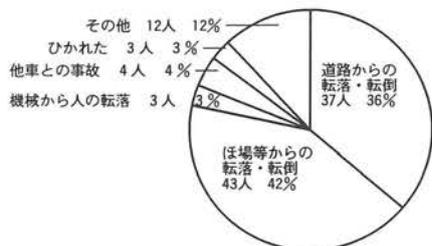
また、この三百七十一件の内の二百五十九件、全体のおよそ七〇％が農業機械による事故で、乗用型や歩行型のトラクターによる事故が目立っています。

一件の死亡事故発生の背景には、三百件の「事故一歩手前の“ヒヤリ”体験」があるといわれています。

死亡事故は氷山の一角ということですが、こうした事故のほとんどは、チョットした注意で防止することができます。

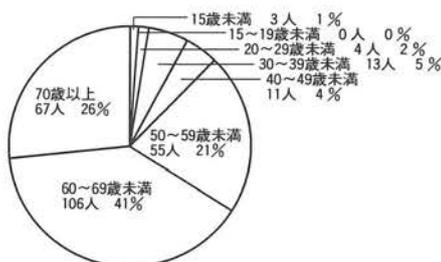
■場所別事故発生件数

(乗用トラクター死亡事故者：102人)



●ぼ場、道路からの転落・転倒による死亡事故が全体の78%を占める。

■年齢別事故発生件数



●60歳以上層の事故発生は農業従事者の高齢化に伴って増加しており67%を占める。

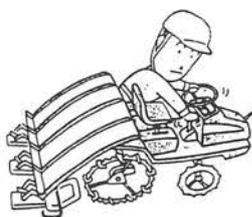
■機種別事故発生件数



●乗用トラクター、歩行型トラクター、農用運搬車の3機種で77%以上を占める。

事前に必ずチェックしよう5つのポイント

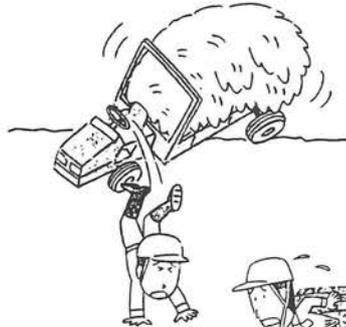
1 取扱説明書をよく読んで正しい技術を身に付けよう



3 日常点検、定期点検を忘れずに



4 「大丈夫だろう」運転は危険、十分安全を確かめよう



2 点検整備はかならずエンジンを止めてから

5 作業はピッタリ身体にあった服装で、ヘルメットの着用も忘れずに





優良材生産は直材づくりから!



椎茸生産はクスギ林造成から!

県森連市況

平成8年3月27日

大洲本市より (単位m²当り:円)

長さ	末口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他
		直	曲がり	直	曲がり	直	
4 m	7 cm 下	本 380	本 240	本 510	本 210		
	8 cm 上	本 400	本 359	本 530	本 500		
	13 cm 上	23,000	-	42,000	-	18cm上 22,000	
	18 cm 上	21,600	-	41,000	-	24cm上 27,000	
3 m	7 cm 下	本 180	本 140	本 200	本 140		
	8 cm 上	本 230	本 230	本 289	本 300		
	11 cm 上	13,300	-	25,200	-	18cm上 18,000	
	13 cm 上	23,800	-	38,000	-	24cm上 22,000	
2 m	7 cm 下	本 120	本 -	本 80	本 -		バリ材 (杉・檜・松 末口3~7cm) 長さ 2.0m
	8 cm 上	本 80	本 -	本 120	本 -		
	16 cm 上	10,000	-	22,000	-	13cm上	
	30 cm 上					30cm上	
6 m	13 cm 上	26,000		68,100			
	18 cm 上	25,600		56,900			
特選							
足場		1m当たり ~ 円					本 180円
備考	製品市況の低迷から、買気薄く模様跳め。 杉=4m中目弱穂保合、3m柱、中目保合。 桧=保合。 松=弱保合。						

乾椎茸市況(松山椎茸市場)

市売日...平成8年3月26日
市売数量...1307ケース 23,900kg
平均単価 3,364円
銘柄別単価

銘柄	価格	相場	銘柄	価格	相場
ころこ	4,300 ~ 7,000	保	特用大	2,000 ~ 2,800	保
大厚	3,500 ~ 5,000	保	特用中	2,600 ~ 3,500	保
中厚	4,800 ~ 5,800	強	特用中小	2,500 ~ 3,500	保
中小厚	4,000 ~ 5,300	強	特用小	2,000 ~ 3,100	保
小厚	3,500 ~ 4,800	強	大バレ	1,200 ~ 1,800	保
大ウス	2,300 ~ 3,800	保	中バレ	1,400 ~ 2,000	保
中ウス	3,300 ~ 4,500	強	中小バレ	1,400 ~ 2,000	保
中小ウス	3,000 ~ 4,200	強	小バレ	1,000 ~ 1,600	保
小ウス	2,400 ~ 3,500	強	変形	1,500 ~ 2,800	保
ジャミ	1,900 ~ 3,600	強	色悪ウス	1,200 ~ 2,200	保
どんこ大	5,300 ~ 7,200	強	色悪バレ	900 ~ 1,200	保
どんこ中	4,800 ~ 5,800	強	小粒ドンコ	~	
どんこ小	4,500 ~ 5,500	強	スライス	500 ~ 6,300	保

概況 松山椎茸会総会市は、秋子~春子の混ざった出品となった。
本年春子の芽切遅れから全国的に出品が少なく、全体に強保合となった。
特にどんこ~厚肉系は強い。バレ葉~格外は昨年と比べると値を上げた
が依然として低レベルである。

赴任の挨拶

林業改良指導員
越智 慎吾

はじめまして、
この度、農林水産部森林整備課より八幡浜地方局大洲出張所林業課肱川町駐在林業改良指導員としてやってまいりました越智慎吾と申します。
愛媛県に奉職して今年で7年目を迎えますが、これまで基盤整備事業をかけたしに一般行政と歩んできた私にとって、林業改良指導員としてのお役目は全くの初めてのことであり、“見るもの”、“聞くもの”、“触れるもの”全て新鮮なことばかりで、貴重な機会を与えられたことと気概を感じております。
若輩者ではございますが、どんな些細なことでも御相談に応じていきたいと考えておりますので、どうか皆さんお気軽に声を掛けていただければ幸いです。
そして、豊かな水と緑に恵まれたこの肱川町において勤務することを喜びに、地域林業の振興に貢献してまいりたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いたします。

転任の挨拶

林業改良指導員
柳川 倫利

春暖の候、皆様方におかれましては、ますますご清勝のこととお喜び申し上げます。
さて、この度大洲出張所林業課に異動を命ぜられ4月1日より勤務する事になりました。
肱川駐在所在職中は、公私ともにご芳情を賜り厚くお礼申し上げます。在職中の二年間は、たくさんの人からいろいろなことを教えていただき有難うございました。
特に、肱川町の美しい自然を守ってこられた皆様の、これまで培ってきた技術など他では経験できないことを学ばしていただき心から感謝しております。
今後は、これらの経験を生かし林業振興のためにがんばって行きたいと思っておりますので、これからもご指導下さいますようお願いいたします。

高齢者住宅整備資金の 申込みについて

高齢者の居住環境を改善し、高齢者とその家族の同居による温かい家庭づくりを進めるため、本年度も高齢者の居室等を整備する者に対し別表の通り融資を行いますので町役場か、JA肱川融資課へお申込みください。

種 別	融 資 対 象 者	融 資 の 条 件
高 齢 者 専 用 居 室 整 備	対象者は、県内において親族である60歳以上の者と同居し、又は同居しようとする20歳以上の者であって現に同居し、又は同居しようとする家屋の新築、(購入)、増築又は改築を必要とする者	(1) 融資金額 1件当たり 100,000円以上 1,600,000円以下 (2) 利 率 年3パーセント (3) 償還期間 10年以内(据え置き期間なし) (4) 償還方法 元金均等による年賦償還、半年賦償還又は月賦償還
高 齢 者 用 居 室 外 改 造	対象者は、60歳以上の者の居住環境を改善するため、浴室、トイレ、洗面所等の改造を必要とする20歳以上の者(単身高齢者世帯又は高齢者夫婦世帯については、高齢者本人を含む。)	(1) 融資金額 1件当たり 900,000円以下 (2) 利 率 年3パーセント (3) 償還期間 10年以内(据え置き期間なし) (4) 償還方法 元金均等による年賦償還、半年賦償還又は月賦償還

今月の農作業

水 稲

早期栽培水稲の初期管理

1 基肥の施用

「コシヒカリ」「あきたこまち」は倒伏しやすく、いもち病に弱いので、基肥は控えめにして穂肥重点とします。

「コシヒカリ」でひめ有機ブレンドを一〇a当たり二〇〜三〇kg、「あきたこまち」で三〇kgを目安とするが、地力や前作に応じて加減します。

また、暖候予報期によると今年の夏はやや不順な天候が予報されているため、窒素分はやや控え、リン酸を多めに施用します。

2 初期病害虫対策

いもち病、イネミズゾウムシ、ウンカ類対策として、移植当日にビームアドバンテージ粒剤を箱当たり五〇g施用しておきます。

3 移植と栽植密度

植付本数はm当たり十八株程度とします。植付本数が多いとひ弱な分げつとなり、病気の発生や倒伏の原因となります。

また、補植は連続した欠株がない限りする必要はありません。欠株率が五%程度以内であれば収量に影響はありません。

4 除草剤散布

移植後、カルシウムフロアブルでは三〜五日後、ウルフエース粒剤で五〜七日後、スパークスター粒剤で五〜一〇日後に散布します。

果樹の管理

栗園の管理

1 草刈りと病害虫防除
コウモリガは、この時期に株元の草に寄生した後、クリ樹に

5 移植後の水管理

移植後は活着するまで深水とし、低温時に備えます。大洲地域農業改良普及センター 技師 弓達 隆

布します。

散布後は三〜五日間は湛水を保ち、落水やかけ流しをしないようにします。

散布量はフロアブル剤で一〇a当たり五〇〇ml、粒剤で三kgとします。

はい上がりります。この寄生予防のため少なくとも株元半径1m程度は草刈りを行って、被害の軽減を図りましょう。

2 接ぎ木後の管理(台芽かき)

時々見回って台木から萌芽伸長した芽が大きくならないうちに全部かきとります。怠ると接ぎ穂の伸長が悪くなります。

3 追肥(花肥)

表1、2で示したように6月〜7月にかけて肥料不足におちいった場合、新梢は伸びず、果実肥大も極端に劣ります。2年続きの干ばつにより栗樹はかなり疲れています。発芽・展葉、新梢伸長の状態をよく観察し、葉色が淡かったり、伸長が悪い樹やクリタマバチ被害樹に対しては速効性の窒素肥料(硫酸20kg)を施用し、樹勢の回復を図ります。

大洲地域農業改良普及センター 技師 尾形雅子

表1 窒素の時期別欠除と生育(石塚, 1974)

処理時期	総新梢長	20cm以上新梢数	20cm以下新梢数
3月10日〜6月2日	15.6 ^m	21.7	41.3
6月2日〜7月28日	17.4	16.5	133.0
7月28日〜9月22日	19.6	48.7	44.0
9月22日〜11月17日	18.5	50.0	45.0
標準区	19.9	47.8	57.0

注) 1.水耕栽培(ppm)N-60, P-10, K-60
2.通気は毎分3
3.1m×0.6mのコンクリートポット

表2 窒素の時期別欠除と収量(石塚, 1974)

処理時期	着生きゆう数	種実数	種実重量	1種実平均重量	不稔種実重量	種皮重量	きゆう皮重量
3月10日〜6月2日	3.3	6.0	96.0 ^g	16.0 ^g	10.7 ^g	174.0 ^g	
6月2日〜7月28日	2.8	3.8	36.5	9.0	21.8	65.8	
7月28日〜9月22日	3.3	5.0	87.0	16.2	19.7	154.7	
9月22日〜11月17日	3.7	6.7	119.3	17.8	16.7	192.0	
標準区	4.0	6.7	121.0	18.1	27.0	188.5	

注) 表1に同じ

野菜

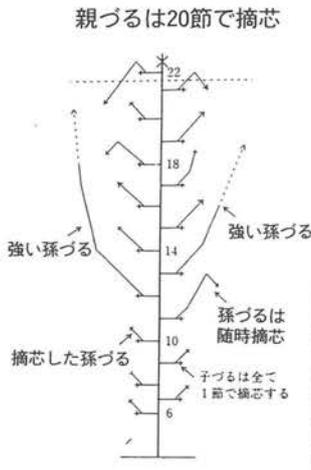
半促成きゅうり

親づる摘芯からの初期管理
現在の半促成きゅうりの状態
はどうでしょうか。親づるが十八〜二十二節くらいまで伸び、摘芯作業も終了したところもあるかと思えます。

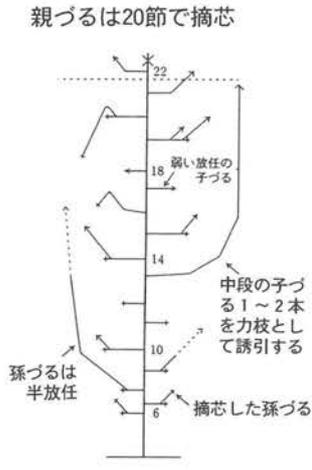
摘芯

その草姿の状態ですが、草勢の弱い場合は子づるの摘芯時期を少し遅らせて下さい。(五)六節くらいまで(生育が順調であれば、全節一節止めを基本として下さい。(図①、②参照)
この摘芯作業で重要なことは、一度にまとめて行わないことです。一回の摘芯本数は一株当た

①側枝(子づる)発生の順調な場合の整枝法



②側枝(子づる)発生の悪い場合の整枝法



り二〜三本を限度に行い、作業回数を増やして下さい。

摘葉

摘葉は親づるの摘芯前頃から始め、子づるや果実への日当たりを確保します。特に親づるの中〜上位節で日当たりを妨げている大葉はその節の子づるの果実収穫時に摘葉するように心がけて下さい。それに伴い随時他の節の親葉も子づるの果実収穫に併せて除いて下さい。

追肥、灌水

追肥は灌水と併せて行うのを基本として下さい。生育のバラ

畜産

イタリアンライグラスの有効利用と夏作飼料作物の作付け

四国地方の3か月予報によると、4月は晴れの日が多く、5月はくもりや雨の日が平年に比べ多いが、TV等の天気予報を見ながら計画的な作業に心掛け

①イタリアンライグラスのサイレージ調整

秋まきしたイタリアンライグラス(以下イタリアン)は、夏作の作付けを考慮すると最後の刈り取りとなる。イタリアンは、乾燥する場合刈り取った圃場において3〜4日晴天の下で数回反転を行う必要があるが、天候が周期的に変わると予想されているため、サイレージに調整すると良い。イ

タリアンはサイレージ発酵品質が良く、家畜も好み、栄養価も高いため、サイレージの原料として適しており、トウモロコシやソルガムのサイレージに比べ蛋白質含量が多い特徴がある。原料は、気温・風にもよるが、

朝刈り取れば夕方には水分65%程度にまで乾燥するが、降雨にあうと養分の損失は大きくまたサイレージの品質は低下する。このため十分に予感できない場合は、稲ワラやビートパルプなどの乾燥物を混ぜ合わせ水分を70%以下に調整する。また刈遅れや雨にぬれたものは良質な原料とならないため、適切な添加剤の利用を考える。

詰め込みの際には、原料の切断・踏圧・早期完全密封等の「良質サイレージ」の基本技術を実行することが重要である。特に原料の細断は、サイレージ密度の向上、取り出しやすさ、二次発酵防止等の観点から行う必要がある作業である。

②夏作飼料作物の作付け

すでにトウモロコシ等の播種適期となっており、計画的な作業を行う必要がある。

圃場準備が遅れた場合、無理をして作業を進める必要はない。特にソルガムは利用目的にもよるが、8月上旬まで播種が可能であり、夏作栽培のポイントである台風被害回避を大前提に適切な草種、品種を組み合わせた安定した飼料作物栽培を行うことが大切である。

技師 高野政明

5月集配予定表

5月1日(水)大谷方面
5月2日(木)大谷方面
5月7日(火)宇和川北方面
5月8日(水)中津方面
5月9日(木)宇和川方面
5月14日(火)月野尾・小畷方面
5月15日(水)大谷方面
5月16日(木)大谷方面
5月21日(火)宇和川方面
5月22日(水)中津方面
5月23日(木)宇和川南方面
5月28日(火)月野尾・小畷方面
5月29日(水)大谷方面
5月30日(木)大谷方面

5月醤油配達予定表

5月2日(木)大谷方面(集配時に)
5月10日(金)岩谷・小畷方面
5月17日(金)宇和川方面

LPG配達予定表

5月2日(木)大屋敷・大平
5月7日(火)上石丸・師走野
5月9日(木)藤野原・町
5月11日(土)八重栗・上森山
5月13日(月)久保
5月15日(水)嵯峨谷・見の越
5月16日(木)中津・小倉
5月17日(金)広常・影地
5月20日(月)森・脇栗・硯
5月22日(水)白石・上小畷
5月24日(金)中居谷・嘉城
5月27日(月)大駄場・柳・郷
5月30日(木)全敷水・菟野尾

こうみんかん

編集・発行
 肱川町公民館
 ☎ (0893) 34-2307

健康で文化のかおる

まちづくりを目指して

平成八年度公民館活動方針

公民館では、平成八年度の活動方針を次のとおり策定しました。公民館がもつ、コミュニティセンター、学習センター、情報センターとしての機能が十分に発揮されるよう、施設・設備の整備、活動内容の充実に努めます。公民館の学習・文化・スポーツ等の各事業に積極的にご参加くださるようお待ちしております。

○基本方針

「一人ひとりの心に風を」と展開されている「風おこし運動」の理念に基づき、

●コミュニティセンター、学習センター、情報センターとしての公民館の機能充実につとめ、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図る公民館活動を展開する。

●風おこし運動パートIIにそって、関係する各事業を推進する。

○重点目標

1 幼児教育

幼児期の教育は、生涯にわたっての人間形成の基礎事業である。

この役割をはたす親の家庭教育の知識・技術・態度に関する学習機会・情報の提供に努める。

2 少年教育

子供会や少年団活動をとおし、役割分担、協同意識を育て、自主性や協調性を高める。たくましい「肱川っ子」を育てる。

◆事業

- わんぱく学級
- 緑の少年隊



3 青年の学習

仲間意識を高め、明日の肱川を担う青年としての教養を高め、社会的役割と責任を自覚する青年の育成をめざす。

◆事業

- 地域文化・芸能活動への参加
- 青年団交流、育成、青年だより「ASUKA」の発行支援、国内研修

4 成人の学習

自己啓発、向上を図ろうとする一人ひとりの意欲と自主性にもとづく学習の場、地域課題・生活課題に応じた学習機会を提供し、活力ある地域づくりをめざす成人の育成に努める。

◆事業

- フォーラムへの参加啓発
- 図書室利用による個人学習援助
- 成人学習機会の情報提供
- 定例部落長会における公民館学習

5 婦人の学習

健全な家庭づくりと地域における婦人の役割を正しく認識し、教養を高め、輝きのある婦人の育成をめざす。

◆事業

6 高齢者の学習

● 女性グループの育成（文化、料理、スポーツ等）
 高齢者の著しい肱川町において高齢者の果たす役割は大きい。

自己の健康を維持し、地域における役割の自覚、社会の変化に対応できる学習活動、諸活動への参加意欲を高める学習活動をすすめる。

◆事業

- お四国学級
- 明老大学
- 創作館活動
- クロツケー大会
- グランドゴルフ大会
- 単位老人クラブ学習活動の支援

7 図書活動

読書を通して心豊かな人間性を培い、お互いの心のふれあいを図りながら住み続けたい町、新しい町を創造するため、に図書活動の充実をさらにすすめる。

◆事業

- お話文庫
- 児童文庫
- 事業所文庫
- 配本駐車場
- 読書会

8 国際感覚啓発活動

国際感覚を養う学習機会を提供し、視野を広くもつ人材の育成を図る。

◆事業

9 同和教育

すべての住民が同和教育を国民的課題として受けとめ、自己の変革を図ると共に、生活の中でその解決に努力するよう人権意識の高揚を図る。

◆事業

- 第7回「熱き風 心を開く人権集会」
- 校区別同和教育懇談会
- 同問題懇談会
- 企業・事業所・各種団体の同和教育
- 町職員の同和教育
- 同和教育啓発活動
- 子供会育成事業

10 視聴覚教育

映画やビデオ等視聴覚教材活用による学習の推進

◆事業

- 町公民館の視聴覚器材並びに大洲視聴覚センターの十六ミリ映画やビデオテープ等を各講座・学級に教材として積極的に活用する。

11 文化活動

「文化の香る町」をめざして、文化グループ・サークルの育成を図る。

◆事業

- 文化協会の育成
- 地域文化の掘りおこし
- 文化芸能発表会

平成8年度 社会体育活動計画

◆スポーツ大会

開催日	大会名	開催場所	備考
5.7～ 毎週月～金	第24回 町内ソフト ボールリーグ戦	町民運動場	第1試合19時30分から 第2試合20時50分から
5.12(日)	少年キックベースボール大会	町民運動場	
5.12(日)	少年ニュースポーツ大会	トレーニングセンター	予備日5月19日(日)
5.26(日)	町内バレーボール大会	トレーニングセンター 予子林小体育館 大谷小体育館 正山小体育館	
5.26(日)	町内レクリエーションバレー大会	脇川中体育館	
6.4(火)	第3回グラウンドゴルフ大会 (スポレク'96八幡浜大会予選)	町民運動場	予備日6月5日(水)
6.16(日) 予備日 6.23(日)	第17回町内クロッケー大会 (スポレク'96八幡浜大会予選)	町民運動場	老年I部(60才～70才) 老年II部(70才以上) 一般の部 (年齢制限無し)
10.10(木)	第36回町民運動会	脇川中学校	予備日10月13日(日)
11.17(日)	第12回ふれあいまつり グラウンドゴルフ大会	脇川中学校	
1.19(日)	第16回健康マラソン大会	脇川中学校	
1.19(日)	第17回脇川駅伝大会	脇川中学校	

○その他の大会

開催日	大会名	開催場所	備考
9.1(日)	スポレク'96喜多郡大会 (スポレク'96八幡浜大会予選)	長浜町	
10.20(日)	スポレク'96八幡浜大会	大洲市	一般競技、クロッケー等(同日開催)
11.10(日)	スポレク'96愛媛県大会	県運動公園	

12 文化財の愛護活動

● 県・町指定文化財の保存と理解・啓発に努め、郷土に伝わる年中行事・伝統芸能の伝承を図る。

◆事業

13 展示・広報活動

● 鎮縄神楽公演
● 大谷文楽公演
● 民俗文化財記録
● 盆踊り等伝承
● 展示活動
● 展示活動
● 学習情報の提供、グループ活動の作品展示、芸術文化事業の情報提供
● 広報活動
● 公民館報の毎月発行

14 生活運動の推進

● 年間を通して各グループ、サークル作品の展示
● 公民館報の毎月発行
● 生活運動の推進
● 各機関・団体との連携により生活運動を推進する。
● 冠婚葬祭を中心とする生活改善運動
● 分煙運動の推進
● あいさつ運動
● 国旗を掲げる運動
● 「新しい町創造計画」の展開
● 「新しい町創造計画」の中「行政の効率化」にもとづく組織機構簡素合理化の推進。
● 地区組織の整理合理化における

17 社会体育

● 各世代に応じた社会体育を推進する。
● 各種スポーツ大会の開催
● 分館組織の見直し。
● 花いっぱい運動の展開
● 花と緑を育み、美しい風景をみんなで共有する花のまちづくり運動の展開
● 管理しやすくみんなが手軽に参加できる花づくり運動
● 地域の拠点となる施設や幹線道路への植苗(樹)

海外アーティストも参加 文化芸能発表会

文化芸能発表会

脇川町文化協会による、第九回文化芸能発表会が、三月二十四日(日)、風の博物館多目的ホールで、約二百二十名が参加して開催されました。当日は町内の詩吟等のグループ二十一グループが日頃の練習の成果を発表されていました。

今年、各グループ毎に発表内容を考へての発表となり、智恵を出し合って凝った発表が多くみられました。また、国際交流基金の招きで来日中のカナダ人芸術家夫妻、デビッド・トムリンソンさんとアマンタ・スコットさんによる「ドラゴン・タンゴ」も併せて発表されました。この芸術は、ガス釜や鍋の蓋といったゴミを組み合わせ、西洋と東洋の龍を製作し、これを演奏し、演奏後は観客の人が触れるという芸術です。夫妻が脇川町を知るきっかけは、パントック社会教育指導員が脇川を紹介した文が外国人向けの新聞に載ったのがきっかけです。夫妻に、脇川には「龍」にまつわる知名や昔話が多くあることを説明するとびっくりされたことは、パントックさんとアマンタさんのおじいさんが友人だったことです。

「ドラゴン・タンゴ」演奏中の夫妻



「ドラゴン・タンゴ」演奏中の夫妻



趣向をこらしての発表

町内教職員の異動

町内の小中学校で異動があり、十三人の先生が転出又は、ご勇退され、十二人の先生が着任されましたので紹介します。

※中野小学校※



校長 佐川 寛三

○前任校 肱川町立正山小学校
○趣味特技 散歩・読書・囲碁
○ひとこと 肱川の地にすっかりなじみました。のんびりゆったり、自分なりにせいっぱいがんばりたいと思っています。



教諭 河内 秀子

○前任校 大洲市立喜多小学校
○趣味特技 音楽を聴くこと
○ひとこと 肱川町で勤務するのは初めてです。早く慣れて、子供達と共に心いっぱい、力いっぱいがんばりますので、よろしくお願ひいたします。



教諭 紙田 雅彦

○前任校 岩谷小学校
○趣味特技 パソコン・熱帯魚・サッカー
○ひとこと このたび、町内異動で岩谷小学校から、中野小学校へ転任して参りました。よろしくお願ひします。



教諭 宮植 賢治

○前任校 五十崎町立御成小学校
○趣味特技 ソフトボール・いろんな人のおしゃべり
○ひとこと 「いつも笑顔で元気です。」をモットーに、たのしくやっていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

※正山小学校※



校長 鴨川 靖雄

○前任校 八幡浜市立大島小学校
○趣味特技 特にありませんが、強いてあげれば、読書
○ひとこと 喜多郡に入りましたのは、はじめてです。右も左もわかりませんが、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。



教諭 水本久美子

○前任校 河辺村立河辺中学校
○趣味特技 パッチワーク・最近

○転出等
校長 林 光雄 退職
教諭 伊藤 明子 石城小へ
教諭 高本 邦浩 河辺小へ
教諭 大和田和敏 町教委派遣
教諭 渡部 良仁 東谷小へ

始めたテニス
○ひとこと 四年前、予子林小学校でお世話になっておりました。また、肱川町に帰らせていただきましたことうれしく思っています。よろしくお願ひいたします。

※大谷小学校※



教諭 城戸 隆之

○前任校 新任
○趣味特技 サッカー・音楽
○ひとこと 新採で大谷小学校でお世話になります。不十分な点ばかりですが、若さを生かして頑張ります。よろしくお願ひ致します。

○転出等
校長 佐川 寛三 中野小へ
教諭 源田 美樹 内子小へ



教諭 船田 義直

○前任校 長浜町立榊生小学校
○趣味特技 旅行・ゴルフ・バスケットボール
○ひとこと 初めて肱川町で勤めさせて頂きます。「行動あるのみ」これをモットーに頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

○転出等
教諭 紙田 雅彦 中野小へ

※予子林小学校※



教頭 福榊 妙子

○前任校 河辺村立河辺小学校
○趣味特技 読書
○ひとこと 肱川町立予子林小学校でお世話になることになりました。初心にもどり精一杯努力して参りたいと思います。お願ひ致します。

※岩谷小学校※



教諭 船田 裕美

○前任校 河成小学校
○趣味特技 テニス・卓球・絵画
写真

○ひとこと ふる里の近くに帰って来ました。新しい任地で頑張っていきたいと思えます。よろしくお願い致します。

○転出等

教頭 目崎 廣壽 大和小へ
教諭 山内奈津恵 白滝小へ

※ 肱川中学校 ※



校長 松田 正義

○前任校 野村町立惣川中学校
○趣味特技 園芸・つりをはじめたいと思っています。

○ひとこと 新しい風の立ち起くる郷里、肱川中学校に勤務することになりありがたく思っております。誠心誠意頑張る覚悟です。



教諭 上岡 肇生

○前任校 五十崎町立五十崎中学校
○趣味特技 自然観察

○ひとこと 新しい試みを積極的に取り入れ、新しい時代の町おこしをされている町の学校で動められて感激です。宜敷くお願いします。

○転出等

校長 小林伊佐雄 退職
教諭 伊賀上 純 松山西へ
教諭 上岡 宗敏 内子中へ

幼稚園・学校事務関係

- 岩谷小学校主事 西永 初子 退職
- 大谷幼稚園助教諭 丸川佐和子 退職
- 岩谷幼稚園教諭 堀川千賀子 岩谷小主事
- 正山幼稚園助教諭 富永チヅ子 予子林幼助教諭
- 予子林幼稚園教諭 三好 幸恵 正山幼教諭
- 大谷幼稚園(産代) 松岡 佳代 大谷幼助教諭 (臨時)

社会教育・公民館関係

社会教育・公民館にも異動がありましたのでお知らせします。

四月一日より

○肱川町誌編集会事務局局長兼 編集委員長 林 光雄

県教委派遣

肱川町教育委員会社会教育主事 大和田和敏

○公民館

浅井眞由美(臨時) 三名が勤務することになりました。よろしく願います。

○退職

社会教育指導員 米岡 晋



英語教室(英語劇)参加者募集

公民館では、英語劇を通して、英語力の向上と国際性を身につける目的で、昨年に引き続き今年も英語教室を開設します。英語劇に興味のある方はぜひ、ご参加ください。

- 主催 肱川町公民館
 - 内容 英語劇活動、練習と発表
 - 講師 ギャビン・バンツク社会教育指導員 京子・バンツク社会教育指導員
 - 開設日時 平成8年5月8日(水)より 第2・第4水曜日 午後7時30分～午後9時30分
 - 練習場所 肱川町公民館
 - 募集人員 10～15人程度 (ただし中学生以下は原則として除きます)
 - 英語劇発表日及び場所 平成8年11月24日(日) 風の博物館 多目的ホール
 - 申込み及び問い合わせ先 5月7日(火)までに公民館まで申し込んでください。
- ※その他 劇は全員揃わないとできません。練習には必ず出席してください。

フアインダー



▲春は出会いの季節であり決意のときである。町内の学校関係をみて、新しい十人の先生との出会いがあった。又幼稚園には新しく十九人の園児が入園し、小中合わせて十一年間の教育がスタートした。▲スイスの教育学者ベスタロッチという人がある人が「子どもの教育は何から始めるべきでしょう」とたずねたところ、ベスタロッチ先生は「それは三代前から始めるべきです」と答えたという。▲私たちお互いの今の知識・能力・教養は一朝一夕にして完成されたものではなく、長い年月、少しずつ育まれながら親から子へ、子から孫へと受け継がれてこまできたのである。このように考えると、今私たちが日頃行っている教育は、三代向こうの子孫にまで影響を与えるとても大切な役目と責任を担っていることになる。▲世は情報化・国際化の時代となり、五十二億の世界の人々と共に生き、生き抜かなければならない。わが国の将来、子どもたちの将来を考えると必ずしも薔薇色の保障はない。▲教育は家庭と地域と学校がうまく機能し合い成就するものである。私たち住民、保護者の一人ひとりが新しい時代に必要と創造できる子、真に逞しい子をめざして、それぞれ

の立場で役割りを果たしあってこそ素晴らしい未来への保障となる。

青年団だより



団長の橋本孝博です。昨年度に引き続き、私が団長を務めさせていただきます。今年で青年団に入団して、四年目になります。一年目は仕方なく、二年目は何となく活動をしていましたが、昨年度は団長に選ばれて、右も左も分からないうちにスタートしました。幸い素晴らしい団員に恵まれ四年目を迎えることができました。私が平団員だった頃は、青年団の活動も人ごとのように思っていました。いざ団長になってみるとそういう訳にはいかず、

本当にやっていけるのかと心配でした。しかし、団員の皆さんと公民館の職員の方々、そして青年団を応援していただくすべての人々のおかげで、なんとかうまく活動ができたことを感謝しております。現在、舩川町青年団は団員二十名足らずですが、楽しく活動をしていきます。団員の大半が役場・農協などの地元の職場で働く青年です。町内には、まだまだ多くの青年がいると思いますが団員数は、一向に増えませんが、我々の声の掛けようが足りないのでしょうか、少し寂しいです。青年団に入って



橋本 孝博

今年度も青年団をよろしくおねがいします

みたくいという方は、遠慮をせず声掛けて下さい。お待ちしております。

ところで皆さん、我々青年団がこのように毎月広報に「ASUKA」を発行していることを知っていましたか？先日ある方に、「この前の広報(ASUKA)見たぞー。お前がスキーでこける写真が載ったぞー」と、声を掛けてもらいました。非常に嬉しかったです。これからも、チラシでも構いませんので団報ASUKAを読んでみて下さい。青年団のことが少しずつ分かってくると思います。最後にになりましたが、今年度も団員一同頑張ります。町内の皆様、ご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

ポカポカと暖かい春がやってきました。読者の皆様方、お花見何ぞは行かれましたか。我々青年団報ASUKAも元気良く今年度をスタートします。よろしくお願ひします。

- 今月の主なメニュー
- 青年団長ご挨拶
 - 青年よ！これで委員会(いんかい)
 - (新コーナー)
 - 平成八年度 定期総会
 - 青年団、第九回文化芸能発表会に参加
 - お知らせ……などなど

新コーナー

青年よ！これで委員会!?

皆さん、今日は。このコーナーは、今年度からの新企画です。我々担当者が自ら、「最近の若い者は……」というものをじっくりと見つけ、読者の皆様方にお伝えするコーナーであります。また若者のいい所や悪いところ、若者として言いたいこともお伝えさせていただきます。

いい、あなたの中に入りましょう」と言う心の開きあいがなかったら、人間関係は全く成り立たないのですね。青年諸君。「あいさつ」はしていただきますか。「最近の若い者は、挨拶もできないのか。」なんて、よく言われますよね。そう言われると、何か寂しいです。今まで「挨拶」なんてあまりしてない人、いざこれからはやらうなんて難しいかも知れませんが、頑張りますよ。「あいさつは心のふれあい」と思って頑張りましょう。「最近の若い者は……」なんて言われる皆さんに、今こそ理解していただくチャンスでございます。今年度から、進学する人、就職する人、その他いろいろな社会で皆さんスタートをします。皆さん「あいさつ」の出来るかっこいい青年(若い者)たちになるうではありませんか。青年よ！これで委員会？いや、これでいいんです。それでは、お別れの「あいさつ」を皆さん、ごきげんよう。また来月号のこのコーナーをことう御期待。」

ここで受け売りではありませんが、「あいさつ」について解説をしましょう。「あいさつ」、漢字で書く「挨拶」です。挨拶は「ひらく」、挨拶は「せまる」という意味であります。もともと、「挨拶」は押す、「挨拶」は押し返すという意味を持っています。挨拶をされたら必ず返しなさいと言う気持ちが必要なのでアール。心をひらいて相手に迫っていく。それが「挨拶」である。あらゆる人間関係の中で最も大切なのは、お互いに心を開きあっていることである。「さあ、私の中にいらっしや

読者の皆様方のご意見、ご感想、またいいネタがありましたらご連絡ください。お待ちしております。※連絡方法は、左ページに掲載。

肱川町青年団平成8年度役員

役職名	氏名
団長	橋本 孝博
副団長	下石 綾
事務局長	富永 幸広
事務局次長	宮尾 充志 智葉 笑子
会計	稲田 利絵
広報部長	大井 章裕
広報部員	橋本 典子 安川 美紀 山本 晃
正山支部長	松田 勉
監査	久保 寿男 泉 忠幸
郡事務局長	上 仲 伸二
郡事務局次長	河内 由美子
郡理事	稲田 利絵



四月五日(金)に平成八年度の肱川町青年団定期総会を開催しました。総会では、肱川町教育委員会佐久保教育長さん、肱川町公民館池田館長さん、沖野主事さんに出席をいただきました。佐久保教育長さんからは、「テレビの出現によって最近の本を余り読まなくなつた。番組によっては、我々にとつて非常に悪影響を及ぼしている。最近のいじめ問題もその影響ではないだろうか。また、日本は国際化が進むにつれて治安も悪くなるだろう。こういう時こそ、若者は社会にもっと目を向けよ。」とい

平成八年度定期総会
新役員決まる

H8. 4. 5

う、有り難いご祝辞をいただきました。平成八年度の主な事業計画として、新入団歓迎会や国内研修旅行など多彩な計画をしております。また、今年度の新役員が決まりましたので左図で紹介いたします。

ASUKAの
お知らせ

ASUKAでは、皆様のご意見、ご感想などお便り、ご連絡をお待ちしております。
○連絡先
肱川町役場町民福祉課 大井まで
☎三四二二二一

または、役場産業建設課 富永までお願い致します。

●青年団は、新入団員歓迎ボーリング大会を開催します。多数のご参加をお願い致します。
とき 平成八年四月二十六日
午後六時三十分

場所 大洲市アクアポウル
その他 懇親会も当然ありますのでヨロシク!

●毎年恒例の喜多郡連合青年団バレーボール大会が六月に開催されます。昨年度は、女子チームが優勝し、県大会に出場しました。今年度も頑張つて優勝を狙いたいものです。バレーボールであれば自信がある方、ぜひともご連絡を待ち致しております。

どこへでも、たのまれたら
出演しまっせ〜!



するどいつっこみに大ボケ毒舌!
(橋本) (大井)

平成八年三月二十四日(日)、風の博物館多目的ホールにおいて、第九回文化芸能発表会が開催されました。肱川町青年団からは、当日の運営協力(音響・照明・舞台の準備など)に加え橋本団長と大井広報部長による漫才の披露をしました。
この漫才コンビは、去る三月三日に開催されました、喜多郡連合青年団文化祭でコンビ結成、デビューをしました。お互いの持ち味の毒舌とお調子を連発し、場内のお客様の笑いを独占したまではいきませんが、少しは笑って頂けたのではないのでしょうか。
この漫才コンビ、出演依頼がありましたら、どこへでも出演するそうですのでご連絡お待ちしております。

編集あとなし

平成八年度から団報ASUKAの編集を担当することになりました。広報部長の大井章裕です。文章を書いたり、編集をするのは大変苦手でございます。青年団の活動報告だけでなく、青年の良い所、青年のダメな所などいろいろとご紹介させていただきます。広報部員のメンバーは、橋本典子(市之畦)、安川美紀(協生)、山本 晃(協生)の計四名で頑張ります。よろしくお願ひします。



5月の行事予定表

1	肱川町防災の日	16	農業委員会
7	行政相談	21	定例部落長会
7・20	心配ごと相談	26	町内バレーボール大会
12	少年スポーツ大会	26	レクリエーションバレー大会
12	春の道路愛護デー	28	税金等出張受入れ
5/7~ 第24回ソフトボールリーグ戦開幕 緑の募金運動期間 (~31)			

おすこやかに
3/18 稲田菜摘ちゃん(道野尾)

おしあわせに
泉 忠幸さん(肱川町共栄)
曾根こずえさん(肱川町中野)

やすらかに
中居谷 石井福右衛門さん(85歳)
中野 松下 繁さん(81歳)

5月の日曜・祝日当直医

日	当直医	電話
3日(金)	成田医院 (内子町大瀬)	47-0061
	郷緒小児科医院 (西大洲)	24-3936
4日(土)	植木医院 (五十崎町下町)	44-2215
	村上医院 (常盤町)	24-2346
5日(日)	高橋医院 (五十崎本町)	44-2010
	久保医院 (新谷)	25-0158
6日(月)	佐々木整形外科医院 (五十崎)	43-0101
	肱川医院 (菅田)	25-2915
12日(日)	松本整形外科医院 (内子町)	44-5533
	三瀬医院 (八多喜)	26-0003
19日(日)	曾根医院 (内子町)	44-2801
	東大洲城戸眼科医院 (大洲)	24-1010
26日(日)	芳我外科医院 (内子町)	44-2560
	藤本外科医院 (中野)	24-2310

※変更になる場合がありますので、前もって連絡してからお出かけください。

救急病院

曜日	病院名	電話
月・火	市立大洲病院 (大洲市西大洲)	24-2151
水	加戸病院 (大洲市若宮)	24-5101
木~日	大洲中央病院 (大洲市東大洲)	24-4551

▽収集日 5月15日(水曜日)から
▽収集地区 小畑井・萩野尾・汗生・小藪・大和
鹿野川
▽不用犬の引取り 5月14日(火)
午前9時までに保健センターへ
▽登録してある犬を出される場合は、印鑑・鑑札・予防注射済票を持って来てください。

◎5月の不燃物収集
※印の日には、乳がん検診も同時に行います。

日	日	場	時
5月1日(水)	※保健センター		
5月7日(火)	旧大洲縫製工場	午後1時	
5月8日(水)	J A 子子林	午後1時	
5月9日(木)	※大谷公民館	午後2時	
5月10日(金)	※保健センター		

◎子宮がん検診

日	場	時
5月2日(木)	J A 子子林	午前11時~12時
	岩谷公民館	午前10時~11時
	宇和川工場	午前9時~10時
	旧大洲縫製工場	午前9時~10時
	大谷公民館	午後1時~2時
	保健センター	午後2時~3時

◎肺がん検診

日	場	時
5月17日(金)	山楯集会所	午前10時~11時
	中津集会所	午後1時~2時
5月13日(月)	郷集会所	午後1時~2時
	子子林公民館	午前10時~11時

◎結核レントゲン・成人病検診

相談員 福田 保委員
※自宅相談も受け付けています。
☎三四一二五〇八

◎乳幼児健康診査

日	場	時
5月22日(水)	保健センター	午後1時~1時30分

※離乳食実習を、午前10時より公民館実習室で行います。

◎社会保険一日(出張)相談

相談日	場
5月7日(火)	大洲商工会議所
5月20日(月)	大洲商工会議所
5月8日(水)	内子町商工会
5月21日(火)	内子町商工会

保健・衛生

◎ポリオ生ワクチン投与

日	場	時
5月29日(水)	保健センター	午後1時~2時

◎ムシ歯予防教室

日	場	時
5月27日(月)	保健センター	午前11時~12時

相談ごと案内

◎心配ごと相談

▽時間	▽場所
午後1時30分 ~4時30分	肱川町公民館 二階青年室

相談日	担当相談員
5月7日(火)	福田 保
5月20日(月)	榎田 徳香
5月20日(月)	山榎 博

◎行政相談

▽日	▽場
5月7日(火) 午後1時30分 ~4時30分	肱川町公民館 二階青年室